

テートクの決断

蛸壺屋

18禁

MIDWAY



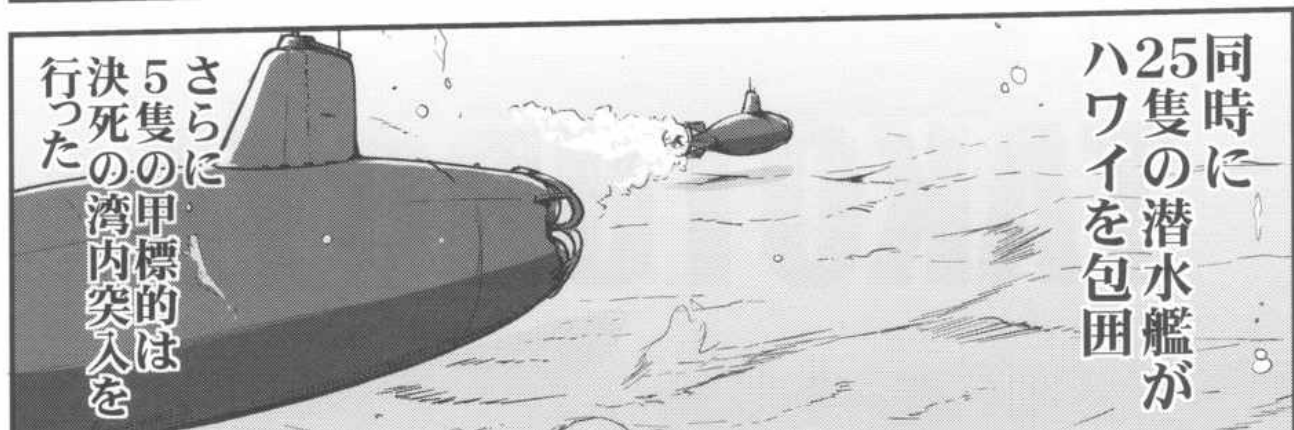
デートクの決断

MIDWAY



TAKOTUBOYA

昭和16年12月8日 真珠湾

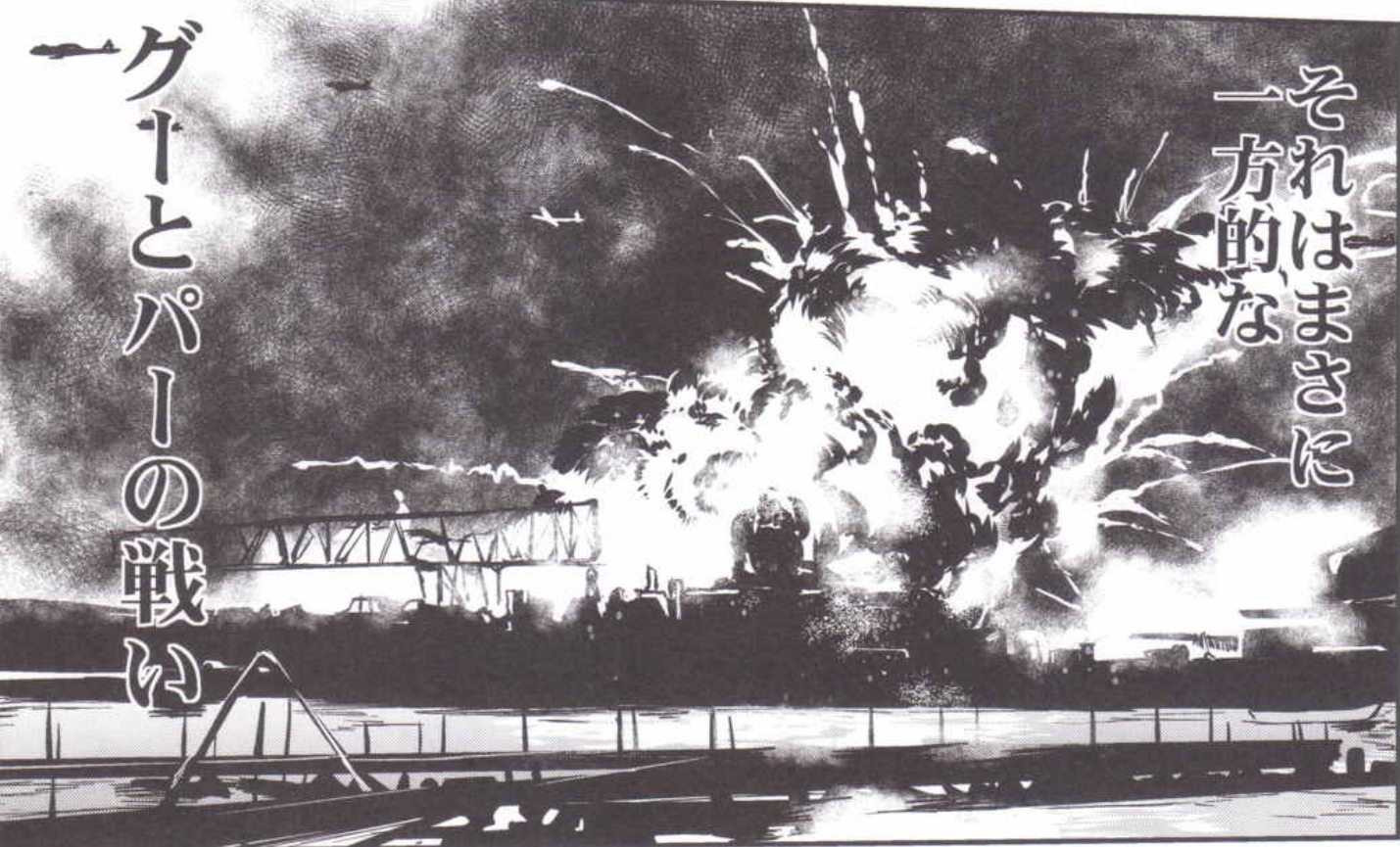




届くまで何分も
掛かっていた魚雷は
目の前数百メートルで
発射



数十キロの遠距離から
飛ばしていた砲弾は
真上から投下



それはまさに
一方的な

グーとパーの戦い



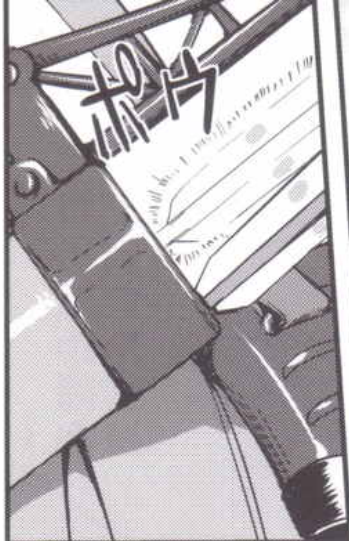
建国以来今日まで
アメリカ海軍の戦艦が
撃沈されたのは
1941年の
この日のみ

この日一日で
4隻沈没
1隻大破
3隻損傷の被害を受け
太平洋艦隊は3時間で
壊滅状態となった

現地時間13時52分
ハワイ北方350kmで
第二次攻撃隊を収容

戦果の報告
集計が始まった

シューウウ



赤城より報告!
戦艦2隻轟沈
4隻大破
巡洋艦
4隻大破!!

やりました!
大戦果です!

空母は
どうした

敵空母の
被害は?

空母は報告には
ありません



艦隊決戦派の
軍令部に対して

山本や井上らは
航空機の威力を早くから
認識していたものの
対米戦略の中心に
考えたのは必ずしも
空母機動部隊ではなかった



山本らが頼みにしたのは
西太平洋にある
無数の島々
これに次々
飛行場を作り
不沈空母として
基地航空隊を配備

巨大な制空権の
防衛網下で戦った
というものだった

東太平洋には島がなく
アメリカはこれを空母で
遠路攻めるしかない



そのため
ハワイより西の
あらゆる島を
取りに行き

兵を分散配置
していった

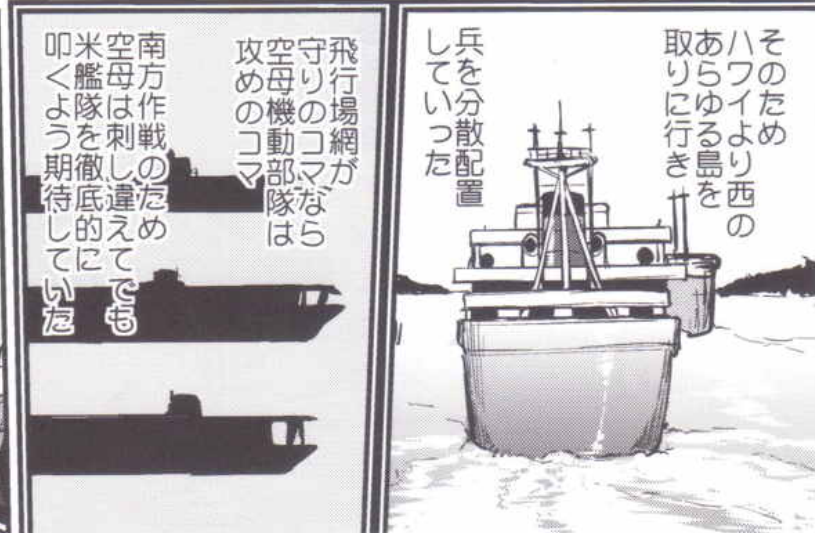
飛行場網が
守りのコマなら
空母機動部隊は
攻めのコマ

南方作戦のため
空母は刺し違えてでも
米艦隊を徹底的に
叩くよう期待していた

こちらから
第二撃の攻撃命令を
出しますか?

いや...

現場の判断に
任せよう



空母部隊の
話し合い
長引いてるな

あまり長く
同じ海域に留まるのは
危険ですわね

第三次攻撃隊
発進準備完了ッ!!

飛龍…

先程までの攻撃で
敵の防空体勢は
壊滅状態!

我が方は
再度二五〇機が
出撃可能です

次で確実に
止めを
刺せます!!

千載一遇の
好機です

加賀さん

赤城さん
旗艦のあなたが
決めてください
私達は従います

完全な奇襲だった
第一次攻撃隊の
未帰還9機に対して
第二次攻撃隊の
未帰還は20機

敵は奇襲の
シヨクから
立ち直りつつある

それにはなかつた
湾内にいた空母部隊を
発見できていない

攻撃中に
襲われたら…
今なら艦隊は
無傷で帰投できる

だが多分

赤城は
やらないだろう

作戦完了

日本へ帰投
します



飛龍
戻ろう

こうして空母機動部隊による真珠湾攻撃は終了した

アメリカ軍の損害
戦艦4 艦1 標的艦1 敷設艦1
戦艦1 軽巡2 駆逐艦3 工作艦1
戦艦3 重巡1 軽巡1 水母1 水雷母1

沈没 大破 損傷

撃墜 17機 撃破 231機
戦死・行方不明 2334人

日本軍の損害
撃墜 29機 戦死 55人

第二攻撃を行わなかったこの判断は太平洋戦争の論点の一つとなった



あんれまあ
吹雪大丈夫だとええけんとな

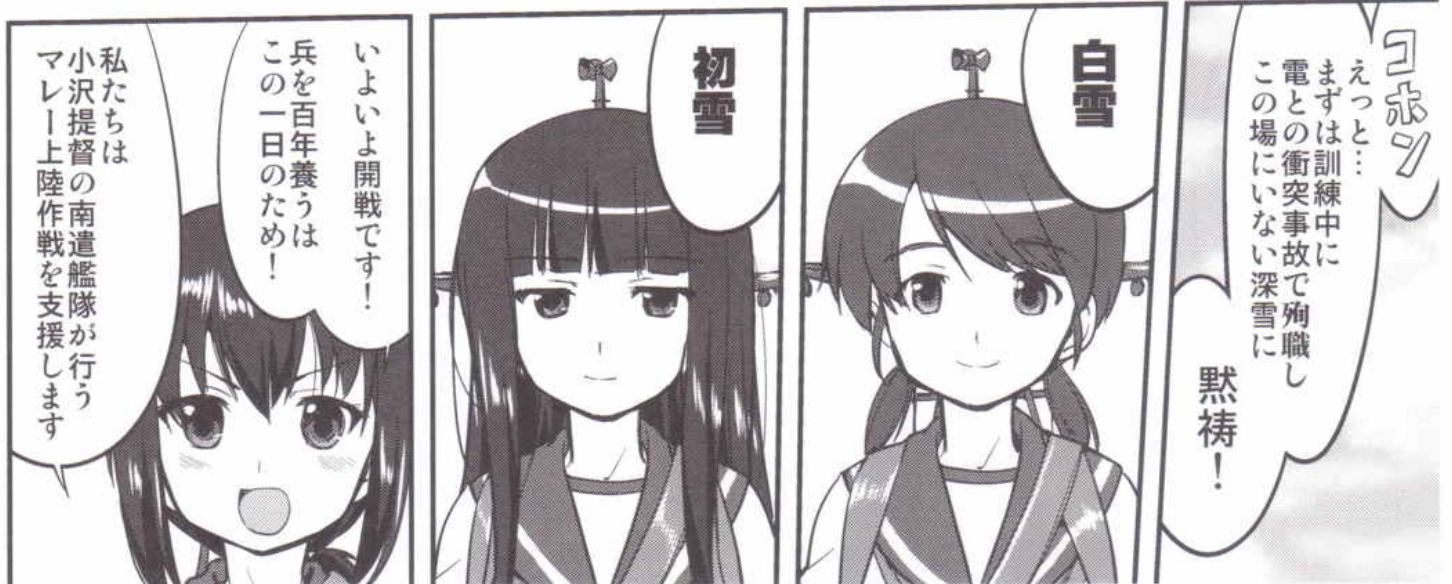
母ちゃん
戦争始まったべ!

アメリカイギリス軍と戦闘状態に入れり

帝国陸海軍は本八日未明西太平洋において

臨時ニュースを申し上げます

千
千



私たちは小沢提督の南遣艦隊が行うマレー上陸作戦を支援します

いよいよ開戦です！
兵を百年養うはこの一日のため！

初雪

白雪

えっと！
まずは訓練中に電との衝突事故で殉職しこの場にはいない深雪に
黙祷！

第11駆逐隊

輸送船
守るぞー!!

おーっ



ヘーイ
ブツキー

高速戦艦は
水雷戦隊に付いて
いけるから
私と榛名も
南方作戦の
手伝いにきたネー

チヤッ
チヤッ

金剛さん!
榛名さん!



スゴイ

これが皇軍!

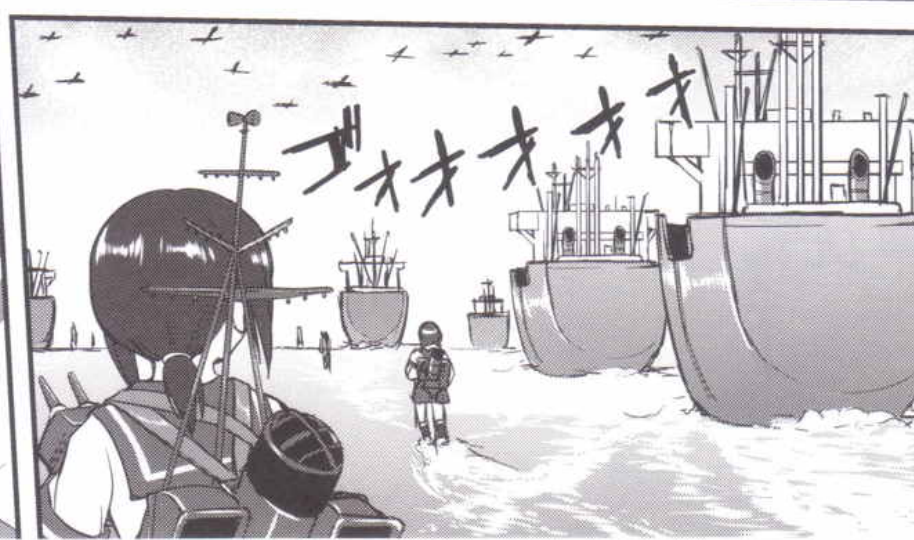


2時間後
北方に輸送船18隻の
攻略本隊が上陸した

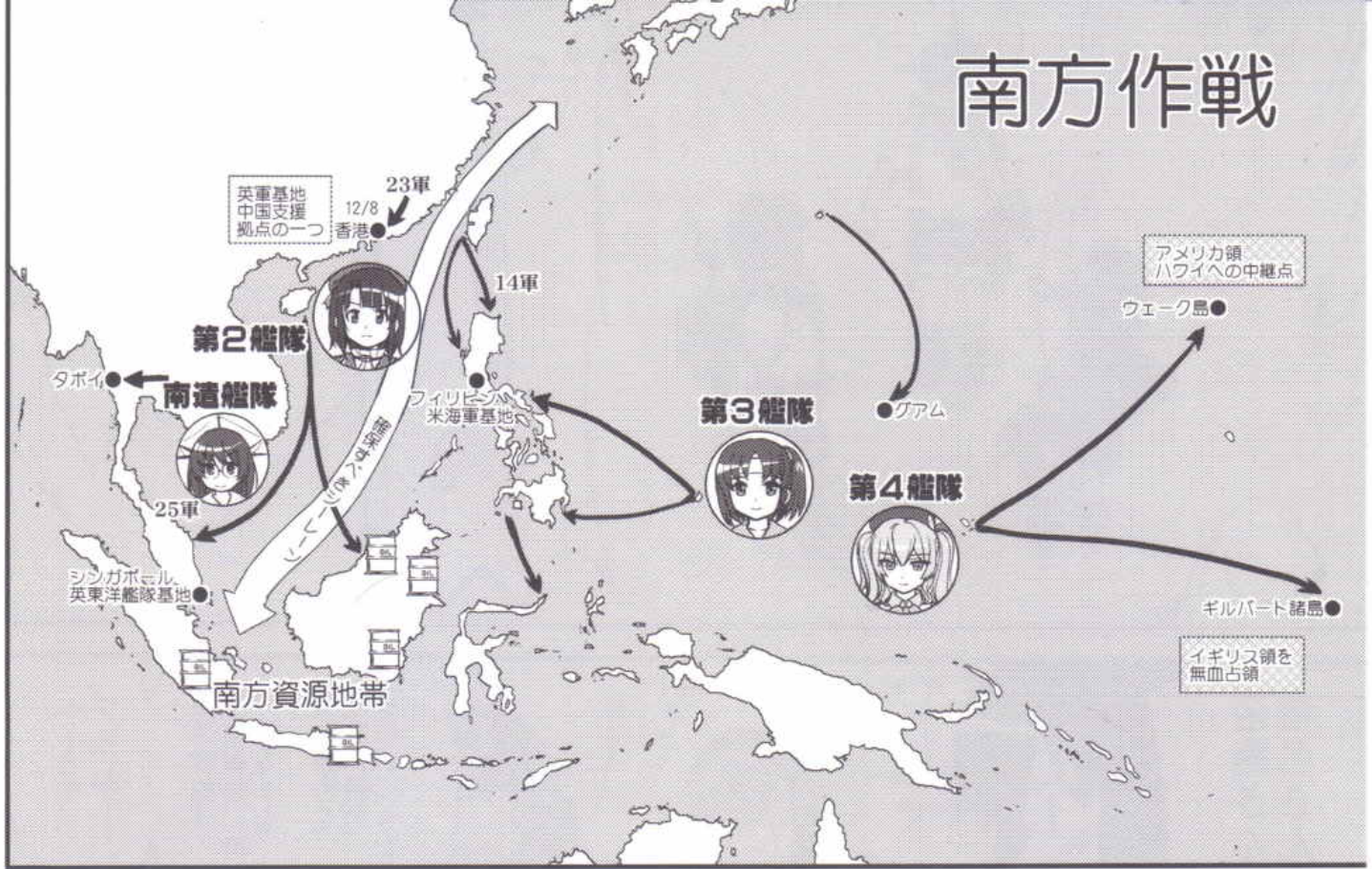


日本軍はマレー半島の
制空権を握るため
一番最初にコタバル飛行場へ
奇襲上陸を行った
これは真珠湾攻撃
より1時間早く
太平洋戦争は
ここから始まった

オオオオオ



南方作戦



特に最新鋭の
プリンスオブウェールズは
ドイツのビスマルクを沈めた後で
異例の東洋艦隊配備となった

つまり
日本には撃沈できる
船は存在しない
ということだ

我が国が誇る
現在世界最強の戦艦だ
日本の長門に撃ち勝てる

この2隻は
イギリスの主力戦艦で
チャーチルが周りの反対を押切り
大西洋から緊張が高まった
この方面に回していた



戦艦2隻を中心とした
艦隊で攻撃に出た

日本軍のコタバル上陸を
知ったシンガポールの
イギリス東洋艦隊は

シンガポール
コタバル
レパルス
プリンスオブウェールズ



真珠湾攻撃の2日後
今度は西で
再現される

グーとパーの戦い

プリンスオブウェールズ
レパルス撃沈

マレー沖海戦



ところが
南遣艦隊の小沢提督が
迎撃に向かわせたのは
船ではなかつた

沈んだ？
あの戦艦が!?



何ということだ
すぐに東洋艦隊の
フリッツ提督に
繋げ!



戦死して
もう居ない!?

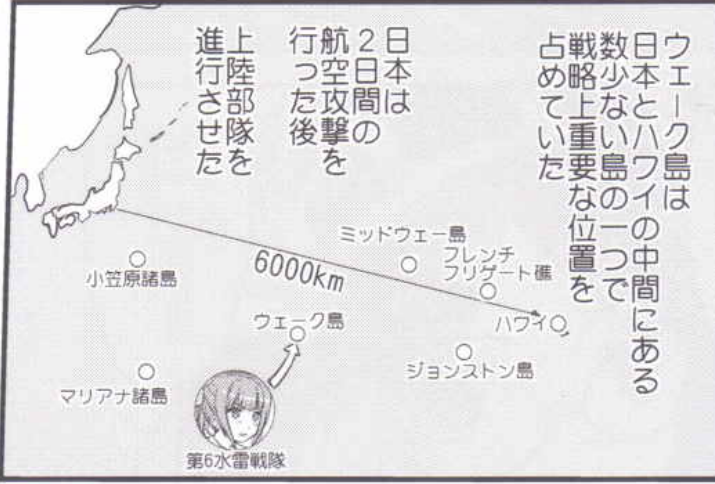
チャーチルは後に
この報告は
第二次世界大戦
最大の衝撃だったと
語っている



同日 ウエーク島方面

ウエーク島は
日本とハワイの中間にある
数少ない島の一つで
戦路上重要な位置を
占めていた

日本は
2日間の
航空攻撃を
行った後
上陸部隊を
進行させた



駐留アメリカ軍は
海岸砲と航空機4機という
僅かの戦力で
果敢に反撃してきた



疾風が
やられたぞー!



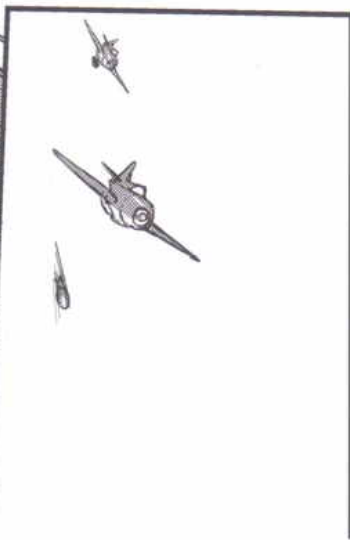
如月ちゃん
一時撤退だつて



撤退!?
ホントにー?

上陸作戦は中止
攻路部隊は駆逐艦
『疾風』と『如月』を失った

第4艦隊司令官
井上成美はこの時期唯一の
敗北を喫し『いくさ下手』と呼ばれ
面目を失った



井上からの
空母要請により
真珠湾から帰投中の
「航戦二飛龍」「蒼龍」
が向かい

12月21日からの
第二次攻撃に参加

島は3日後に
占領された

12月24日
真珠湾攻撃部隊は
呉に帰投した

あれは…?

見ない
艦影ですね



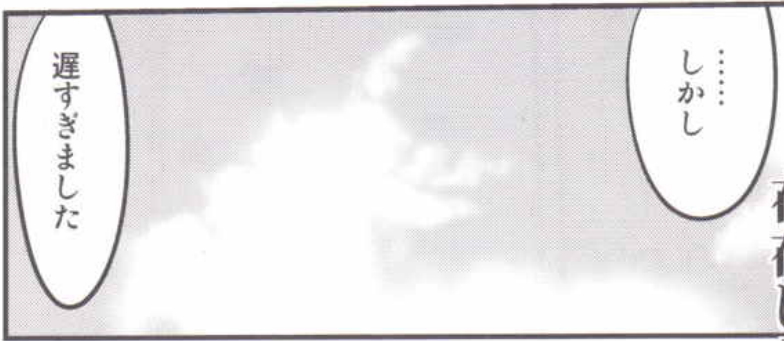
あれは
先日竣工した
海軍の極秘兵器
「二号艦」

大和です



……
しかし

遅すぎました



アメリカの
通過できる
撃ち倒すため
世界最強の
艦に作られた

彼女と一対一で撃ち合って
勝てる船は地球上に
存在しないでしょう

真珠湾の大戦果に
国中が大いに湧き
空母機動部隊は英雄扱いで
歓迎された

異例の攻撃部隊による
天皇への戦果奏が認められ
祝賀会がとり行われた



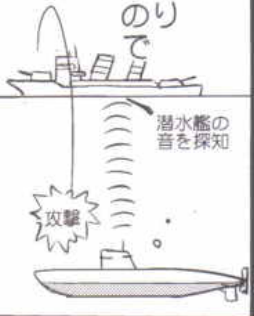
しかしこの時
山本には2つの誤算が
生じていた

ゼロ!?
潜水艦の戦果が
ゼロだと?

それどころか
甲標的は全滅
伊号も一隻失ったと
いうのか

閣下
潜水艦は商船狙いに
絞るべきです

潜水艦は
水上艦艇より
速度が遅いので
潜水艦の音を探知
攻撃

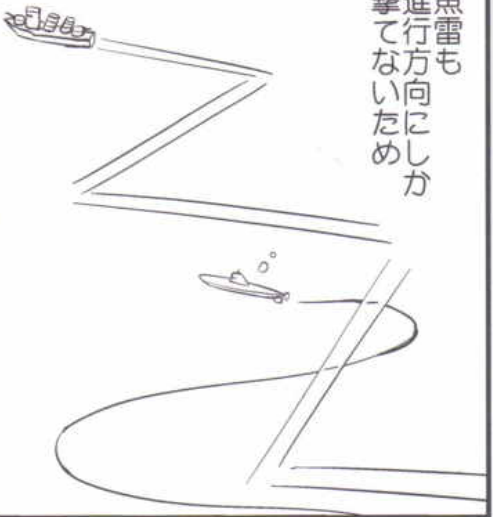


魚雷も
進行方向にしか
撃てないため

敵がジグザグに進むだけで
横腹に狙いを付けるのは
極めて難しくなる

潜水艦が得意なのは
敵の後方地域へ侵入し

無警戒で直進してる
対潜兵器のない船を
待ち伏せ攻撃することである



だが日本は
魚雷の優秀さもあり
敵の軍艦を減らす役割を
潜水艦に期待した

一方アメリカは
輸送船や通商破壊を
第一とした



開戦と同時に
日米とも太平洋に潜水艦部隊を
広く展開した

日本は
1月12日にハワイ南西で
空母サラトガを大破させ

アメリカ西海岸へも
10隻が侵入
商船5隻を沈め
5隻に被害を与えた

2月24日には
アメリカ本土の工場を
浮上して砲撃した

アメリカも
51隻の潜水艦に
無差別攻撃を命じたが

この時期はまだ
魚雷の性能が低く
大きな戦果は上がらなかった



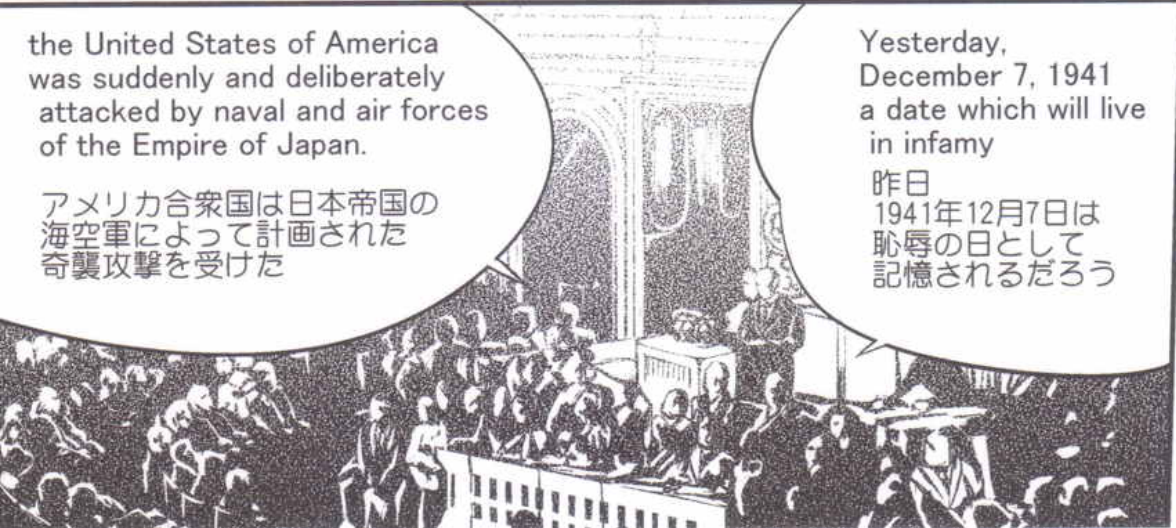
the United States of America
was suddenly and deliberately
attacked by naval and air forces
of the Empire of Japan.

アメリカ合衆国は日本帝国の
海空軍によって計画された
奇襲攻撃を受けた

Yesterday,
December 7, 1941
a date which will live
in infamy

昨日
1941年12月7日は
恥辱の日として
記憶されるだろう

もう一つの
誤算は



宣戦布告が真珠湾攻撃に間に合わなかったこともあり
山本が狙った
アメリカ国民の戦意喪失は
正反対の結果となつてしまつた
限定的な偶発的戦闘さえ
戦争の理由にされていた時代に
一國の正規軍が計画的かつ
大規模に通告無しで攻撃を
数千人を殺害したという
訳である

TIME

THE WEEKLY NEWSMAGAZINE



What do YOU say, AMERICA?

アメリカで山本は
騙し討ちを行う
卑怯極まる殺人者で
憎むべき敵として
蛇蝎の如く嫌われる
対象となつた

1月24日
陸軍はビルマ攻略戦を開始
目的は
・援將ルートの遮断
・南方占領地の北側拠点確保
・インドの英離間工作
15軍
タイ(同盟国)
仏領インドシ
中国
英領インド
ミトキーナ
騰越
拉孟
ビルマ
ラングーン
エナン
エナジ
マンダレ
アキヤブ
ラングーン
モールメン

5月30日までに全ビルマと
中国の一部を制圧した
この戦いは陸軍のみで行われた

南方も着々と
占領が進んでいた
フィリピン
日本軍が迫つた12月26日
マニラは非武装都市を宣言
陸軍のマッカーサーは
陣地のあるバターン半島へ移動し
海軍のハート提督は
潜水艦でジヤワ島に
脱出した
比島攻略のため分離
第3艦隊
第3南遣艦隊
バターン半島

※非武装都市宣言を
攻撃することは
ジュネーブ条約で
禁じられていた

英 蘭 米 豪
ABDA司令部
第1南遣艦隊
第2艦隊
第3艦隊
メナド
ランタウ
迫る日本軍
タラカン
グテン
バクリババン
ミリ
グテン
メナド
ランタウ
ドールマン少将
司令官とした
オランダ海軍の
ドールマン少将を
司令官とした
ABDA(米英蘭豪)海軍
司令部を設置
ハート提督は連合国の
アジア艦隊を結集させ
ジヤワに着いた
潜水艦23隻
軽巡7隻
重巡2隻
駆逐艦23隻
潜水艦46隻

言葉の違いなどで
連携が十分ではないものの
日本の第3南遣艦隊を
迎え撃つ体勢を整えた
ただしこの艦隊には
空母がなかった

しまつたあ
潜水艦だと思つて
敵を見つけたあ
なかつたあ
ABDA艦隊4隻は
日本の輸送船団に突入
砲撃で輸送船5隻を沈め
ほぼ無傷で引き上げた
油断
しすぎです
那珂!
この攻撃は
この方面で初めて
日本軍に一矢報いた
戦いとなつた

第4水雷戦隊
バクリババン

バクリババン沖海戦

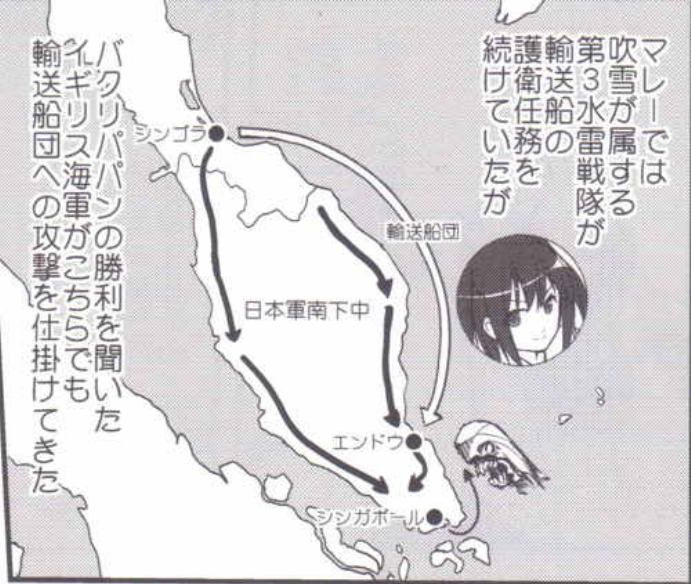
ドールマン少将は
足並みがまだ揃わない中
目の前まで進んできた
日本軍にさつそく
駆逐艦4隻で夜襲を加えた
バクリババン
クワン



友軍飛行機
頑張つて!

船が動いてる限り
水平爆撃はほとんど
当たらない!

昼は空襲を受けるとも
損害は軽微



マレーでは
吹雪が属する
第3水雷戦隊が
輸送船団の
護衛任務を
続けていたが

バタリ、パパンの勝利を聞いた
ネギリス海軍がこちらでも
輸送船団への攻撃を仕掛けてきた



ん！...



エンドウ沖
警戒中

1月27日
午前4時



敵駆逐艦2隻から
シンガポールから
こちらへ向かってる
という報告があった

今夜は
夜戦になるぞ
気を抜くなよ!



撃てーッ



白雪
探照灯ッ

よし吹雪、
よく見つけた!



敵発見ッ



エンドウ沖海戦

駆逐艦
サネットは沈没
ヴァンパイアは撤退
太平洋戦争初の
軍艦同士の交戦は
日本の勝利に
終わった



一敵
一隻撃沈!

もう一隻は
煙幕を張って
逃走したようです

ウエーク島攻略を終えた
第4艦隊の部隊は
次にビスマルク諸島の
豪米軍を攻略する
『R作戦』を開始した

これは海軍の前線基地
トラック諸島の脅威を
取り除くと同時に
良好な泊地と飛行場を持つ
ラバウルを確保するためであった

ウエーク島での教訓から
今度は上陸前に
一航戦・五航戦・基地航空隊による
徹底した準備攻撃が行われた



トラック諸島●



第6水雷戦隊

ビスマルク諸島



空母部隊は、
同時に南の
ニューギニア
ラエ・サラモアも
攻撃した

攻撃終了後、五航戦は
飛行機輸送任務などを経て
2月、横須賀へと戻り
内地で訓練に従事する
こととなった

その後、南海支隊は
同地に進出したが
どちらも豪地上軍はすでに
撤退済でこの方面の
作戦は終了した



うぐぐ：
そんなことは

もう空母が全部
やってくれるから
私達必要ないみたいね
天龍ちゃん



守備軍はそれだけでほぼ壊滅し
ハワイの米海軍への
救援要請も断られたため
撤退した

海軍陸戦隊
陸軍南海支隊

上陸部隊は1月24日に
主要地を制圧
4月までに
周辺地域も掃討した



すみません
ちよつと浅瀬に
ぶつかってしまっ
て

もう大丈夫
です

加賀さん
どうしました



あッ

一航戦の方は
同時期に蘭軍基地のある
アンボン島攻撃を行って
二航戦と合流するため
パラオ泊地公向かうた



問題ありません

次の作戦に
掛かりましょう

大丈夫
って

出血
してるじゃ
ないですか



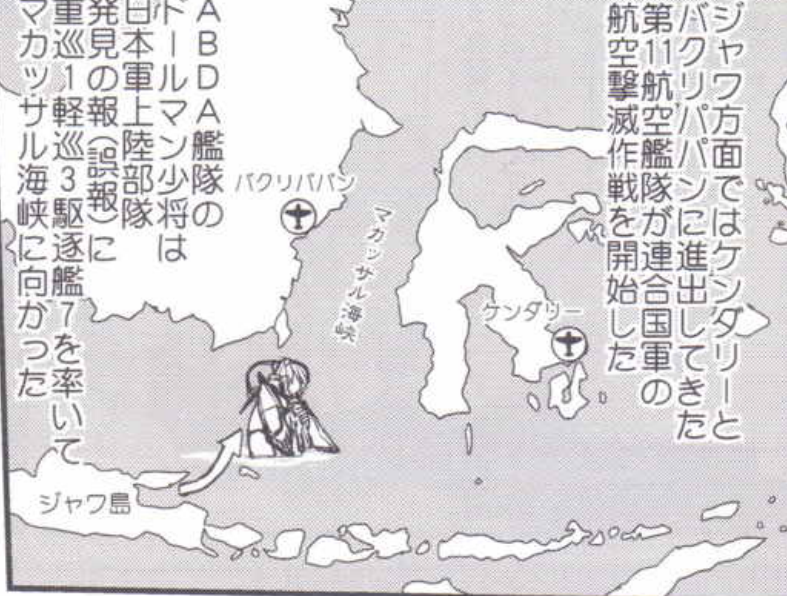
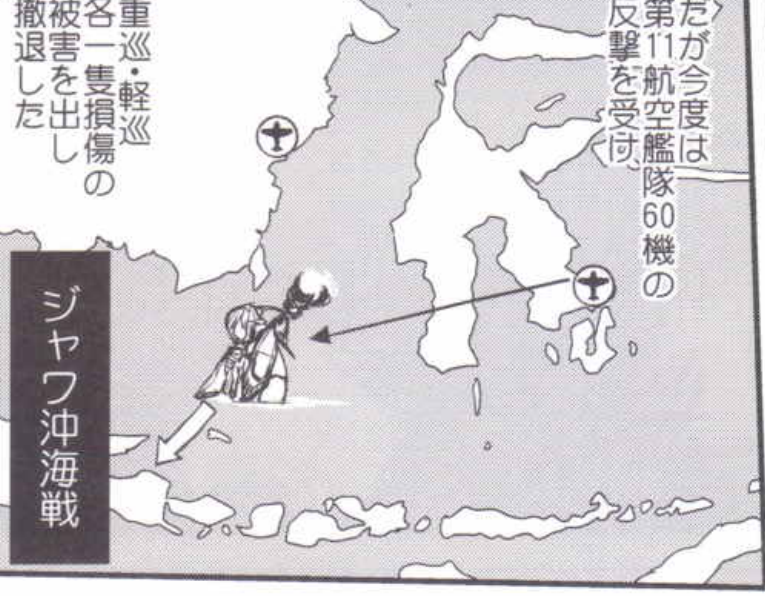
ジャワ方面ではケンタリーとバクリバンに進出してきた第11航空艦隊が連合国軍の航空撃滅作戦を開始した。

ABDA艦隊のドールマン少将は日本軍上陸部隊の発見の報(誤報)に重巡1軽巡3駆逐艦7を率いてマカツサル海峡に向かった

だが今度は第11航空艦隊60機の反撃を受け

重巡・軽巡各一隻損傷の被害を出し撤退した

ジャワ沖海戦

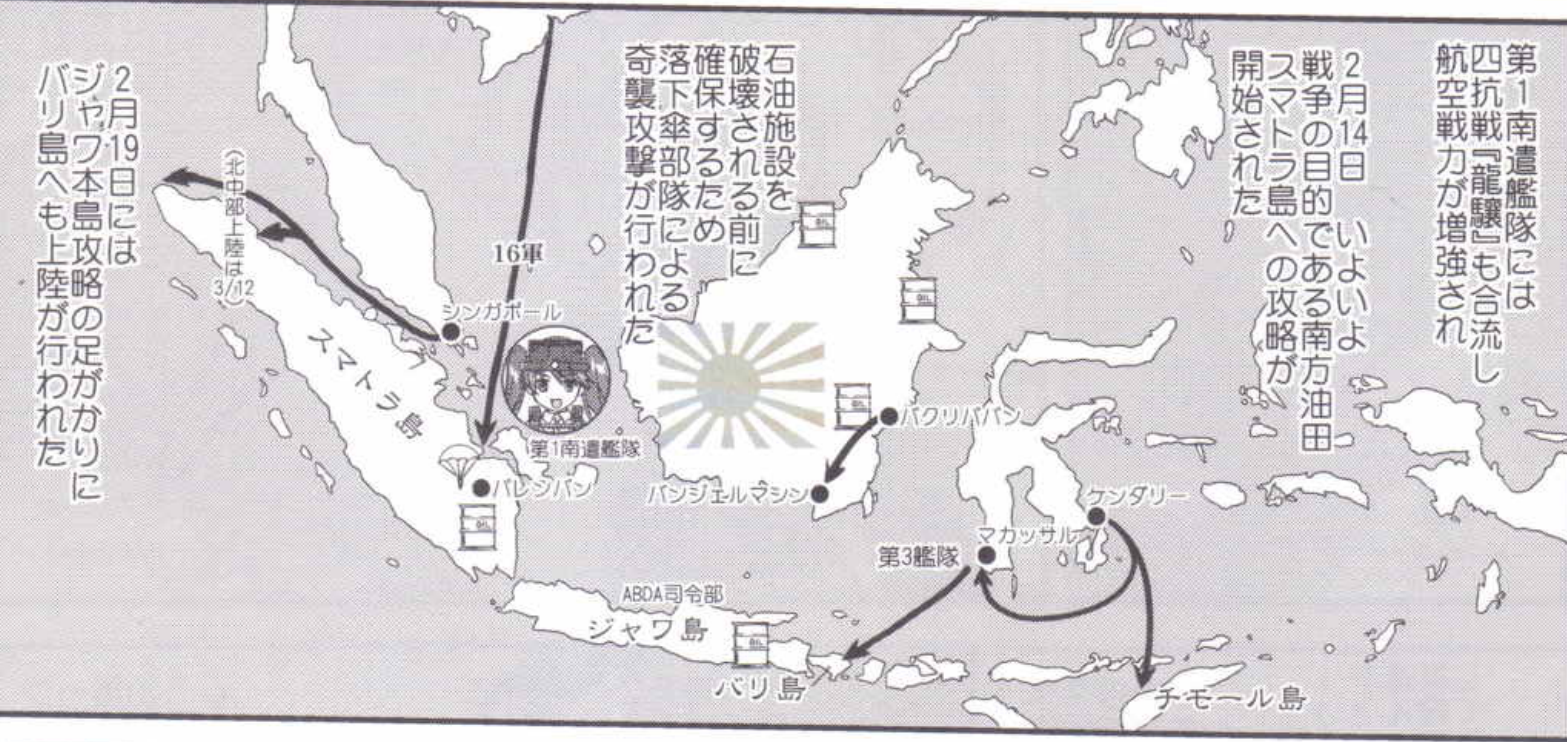


第1南遣艦隊には四抗戦「龍驤」も合流し航空戦力が増強され

2月14日 いよいよ戦争の目的である南方油田スマトラ島への攻略が開始された

石油施設を破壊される前に確保するため落下傘部隊による奇襲攻撃が行われた

2月19日にはジャワ本島攻略の足がかりにバリ島へも上陸が行われた



2月15日 遂に英軍拠点シンガポールが陥落

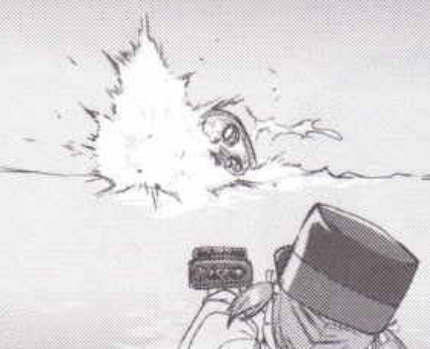
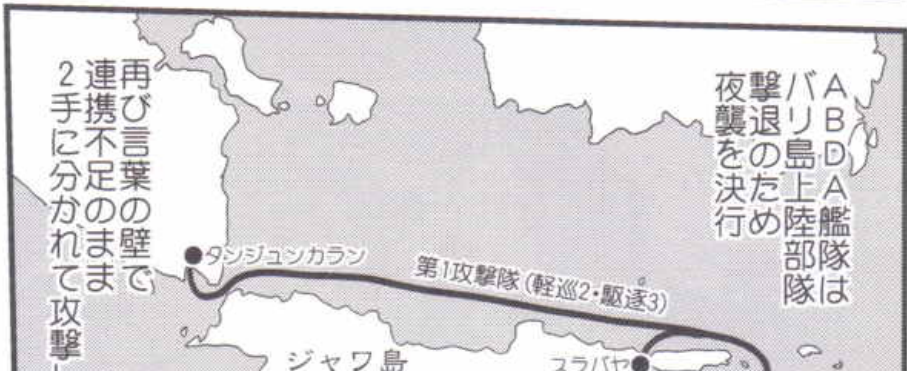
イギリス東洋艦隊はインド洋のセイロン島へと撤退した



ABDA艦隊はバリ島上陸部隊の夜襲のため

再び言葉の壁で連携不足のまま2手に分かれて攻撃

第8駆逐隊は第1攻撃距離2千で砲撃を受「大潮」が反撃「朝潮」千の至近距離で雷撃「ヒートハイム」を撃沈



先に出港していた
『満潮』『荒潮』も
戻ってきて戦いに参加した

ABDAの
第2攻撃隊も突入し
視界の効かない
闇夜の中
千〜3千メートルという
至近距離での激しい
撃ち合いが繰り返された



『満潮』『大潮』が中破
敵は軽巡2駆逐艦1が損傷

4隻沈めた
これくらいで勘弁
してやるわ

少ない兵力で敵艦隊を
撃退した駆逐隊の健闘を
連合艦隊参謀宇垣纏は、
讀えた

バリ島沖海戦

その頃
米太平洋艦隊
ニミッツ司令官は
残った空母部隊による
グリラの反撃を繰り返し

マーシャル諸島 2/1
エンタープライズ
ヨークタウン
ラバウル 2/20
ホードターウィン
オーストラリア

2月20日には
ラバウルの東に進出して
いる部隊が発見された

完全な奇襲となり
駆逐艦2輸送船8を撃沈
飛行機26機を撃墜
などの戦果を上げた

2月19日 南では
一航戦・二航戦188機
基地航空隊54機が
遂にオーストラリア
本土を空襲

グンダリー 第一航空艦隊
ポートダーウィン
オーストラリア

ラバウルからは
一式陸攻17機が
護衛戦闘機なしで
出撃

これは
米空母の戦闘機と
対空砲火で
15機が撃墜され
手痛い敗北となつた

ニューギニア沖海戦

米空母部隊は勝つたものの
奇襲効果がなくなり
艦隊の位置がバレたことで
ラバウル空襲を中止し
引き上げた

チツ
進んでくれば
真珠湾の仕上げを
してやったのに



さあ
ガツカリしている
暇はありません

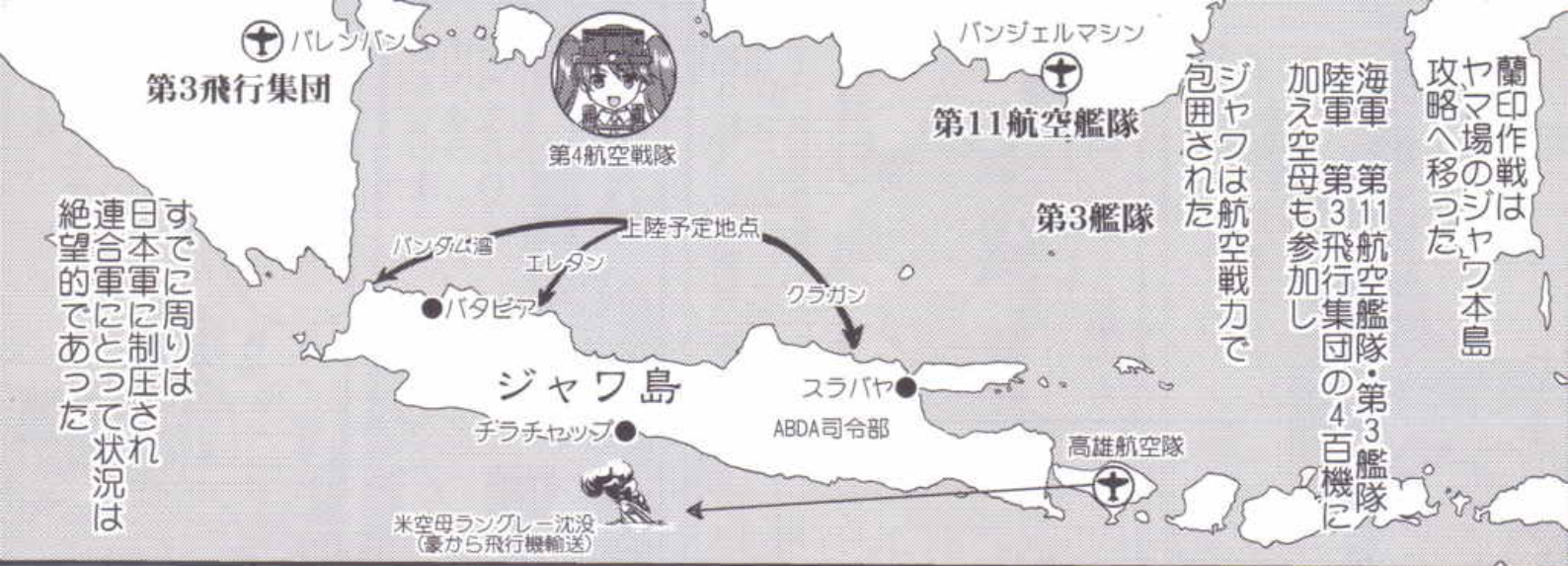
次はいよいよ
ジャワ島攻略の
応援に向かいますよ



一航戦・二航戦は
セレベス島で
補給を行つた後

2月25日
スターリング湾を出港
ジャワ方面へ向かった

セレベス島
スターリング湾



蘭印作戦は
ヤマ場のジャワ本島
攻略へ移った

海軍 第11航空艦隊・第3艦隊
陸軍 第3飛行集団の4百機に
加え空母も参加し

ジャワは航空戦力で
包囲された

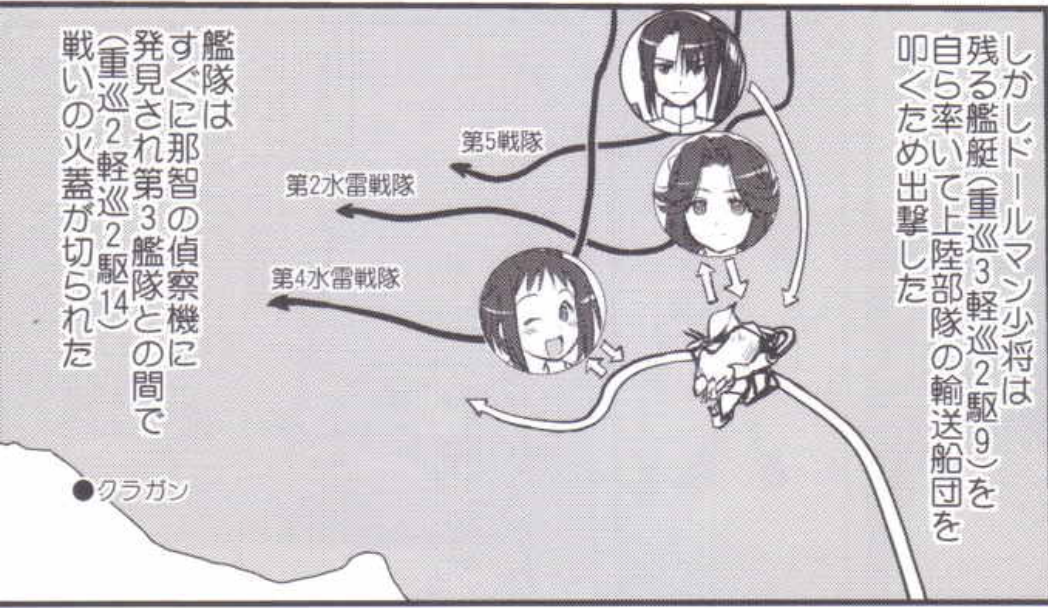
すでに周りは
日本軍に制圧され
連合軍にとつて状況は
絶望的であった



ABDA司令部からも
同盟国スタッフが続々と脱出し

ドリルマン少将の
オランダ軍のみが
とり残された

しかしドリルマン少将は
残る艦艇(重巡3軽巡2駆9)を
自ら率いて上陸部隊の輸送船団を
叩くため出撃した



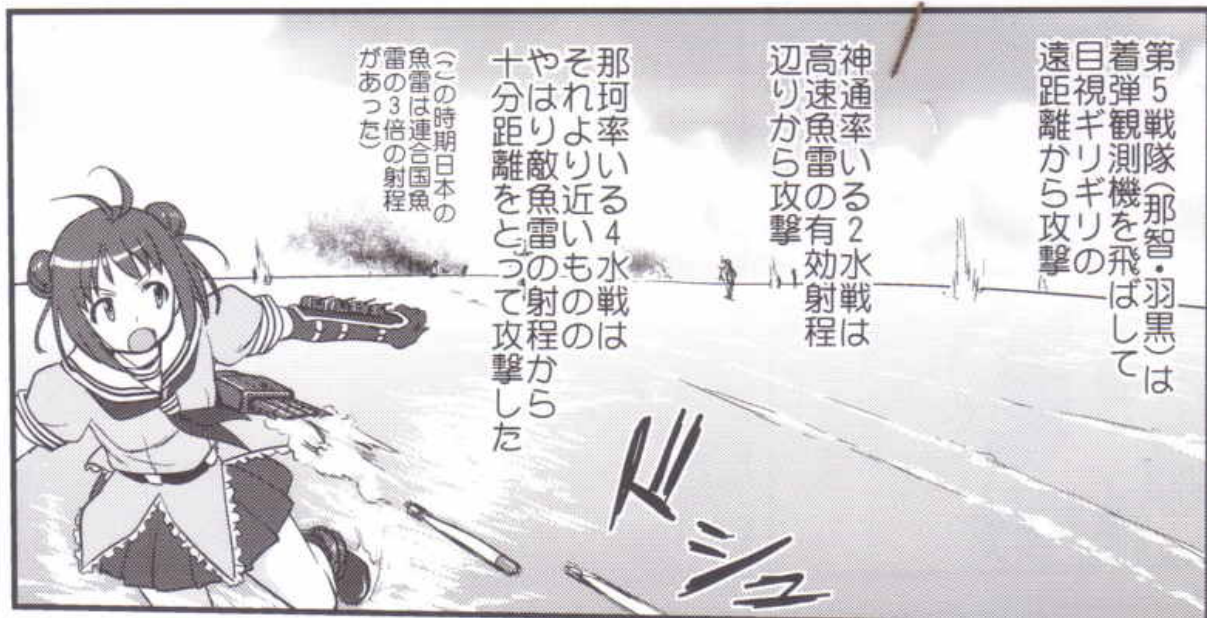
艦隊は
すぐに那智の偵察機に
発見され第3艦隊との間で
(重巡2軽巡2駆14)
戦いの火蓋が切られた

第5戦隊(那智・羽黒)は
着弾観測機を飛ばして
目視ギリギリの
遠距離から攻撃

神通率いる2水戦は
高速魚雷の有効射程
辺りから攻撃

那珂率いる4水戦は
それより近いものの
やはり敵魚雷の射程から
十分距離をとつて攻撃した

この時期日本の
魚雷は連合国魚
雷の3倍の射程
があった



うーん
当たってるのかなあ

あ 水柱が3本(※暴発)
敵巡洋艦3隻撃沈

やがて那智・羽黒の1
神通・那珂の171発
1発が重巡工セクター
速度低下

魚雷合計39本のうち
1本が駆逐艦コルテ
命中して沈没した

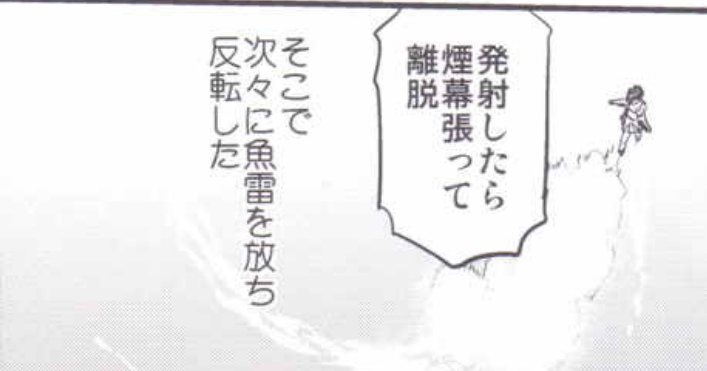
敵の隊列が
乱れている

全軍突撃!

水雷戦隊の各隊は
今度は敵魚雷の射程ギ
9 km 辺りまで近づき

発射したら
煙幕張って
離脱

そこで
次々に魚雷を放ち
反転した



うーん
水柱が上がらない
全然当たらないね

とにかく撃つ
しかないっばい

みんな何を
チンタラ
やってんのよ!

どきなさい!

第9 駆逐隊の朝雲・峯雲は
5kmまで近づいて雷撃
そのまま反転せずに突っ込み

距離3kmで
駆逐艦エレクトラ
エンカウンターと撃ち合った

朝雲は大破したものの
エレクトラを撃沈した

どう
後ろに逃げてちゃ
ダメなのよ

情勢不利と見た
ドールマン少将は
体勢を整えるために
一旦戦場を離脱させ南下
損傷や燃料不足の艦を
スラバヤへ戻した

それから残った艦で
輸送船団を叩くため再び
海岸沿いを西進した

しかし運悪く
味方の機雷に触れて
駆逐艦ジユピターが沈没
あわてて北へ
進路変更した

深夜0時

那智姉さん
また
向かって
きました

我々に夜戦を
挑むつもりか?
上等だ

北上中に
昼の戦いの生存者を
発見し救助した
駆逐艦エンカウンターも
スラバヤへ引き返した

遂に4隻となったABDA艦隊と
那智・羽黒の同航戦での撃ち合いが
始まり 距離12kmで密かに
発射した魚雷12本が
旗艦デ・ロイテルとシヤワに命中
2隻は沈没した

ヒューストン・パースは
私達には構わずバタバアへ
脱出しろ
これがドールマン少将の
最後の通信だった

ヒューストン・パースは
夜戦の勝利で万歳をしている
日本軍の隙を見て脱出に成功
西のバタバアへ向かった

翌日 司令官を失った
ABDA残存艦は
シヤワからの脱出を決意
2手に分かれインド洋と
オーストラリアへの
突破を図った

双方すぐに発見されたもの
東は振り切つて脱出に成功
全滅ルート
3隻

第5戦隊は昨日から続いた
戦闘に疲れていたため
援軍を要請

第16戦隊 足柄・妙高
第6 駆逐隊が敵の進行方向
から駆けつけた

2つの部隊で挟み撃ち
同航戦の形になり

重巡エウセター
駆逐艦エンカウンターは
砲弾1500発、魚雷30本以上の
集中砲火を受け沈没した

一隻だけ必死でスコールへた
逃げ込み集中砲火から逃れた
駆逐艦ポープだが

ウチの出番やな

今度は龍驤に発見され
爆撃の至近弾で船の
コントロールを失った



そこへ第16戦隊と
第10駆逐隊が追いついて
砲撃しポープは沈没した

スラバヤ沖海戦



一方
前日の夜戦から
バタバアへ逃れていた
重巡ビューストンと
軽巡バースも

バタバア



第5水雷戦隊

シヤフを離れ
セイロン島の英東洋艦隊の元へた
脱出しようとバタバアを出港した

これを哨戒中の
第11駆逐隊 吹雪が発見

敵巡洋艦
発見!

追尾します



この逃走中2隻は偶然
日本軍輸送船団の一部を発見
接近して攻撃態勢を取った

吹雪の連絡で駆けつけた
駆逐艦は船団を守るため
次々に煙幕を張った

味方の煙幕のせいで
こっちも見えない

構いません
煙幕の中には居るんだから
撃ちなさい!



その後
第7戦隊 三隈・最上の
重巡部隊も到着
集中砲火が始まった

逃げ切れなくなった
ビューストン
バースは40本の雷撃と
多数の命中弾を受け沈没した

バタバア沖海戦



とここでこの海戦で
闇雲に発射された魚雷が数本
味方の輸送船団を直撃

何と攻略軍司令官の
今村均中将の乗船も含め
数隻を撃沈してしまった

重油の海に3時間投げ出された
今村中将はしかし
謝罪に訪れた艦達を
快く許した

よく敵を
倒してくれた

米軍の魚雷で
やられたと
報告しておこう



こうして
ABDA艦隊は

後にニミッツ元帥は
圧倒的な日本海軍と
ドールマン少将をこ

ABDA艦隊は
結局時間稼ぎの
役にも立たなかつたが
逆境においてこそ
その人の真価は
明らかにされるのだ

海戦終了後 第3艦隊
高橋司令官の指示で
海域の救助活動が
行われた

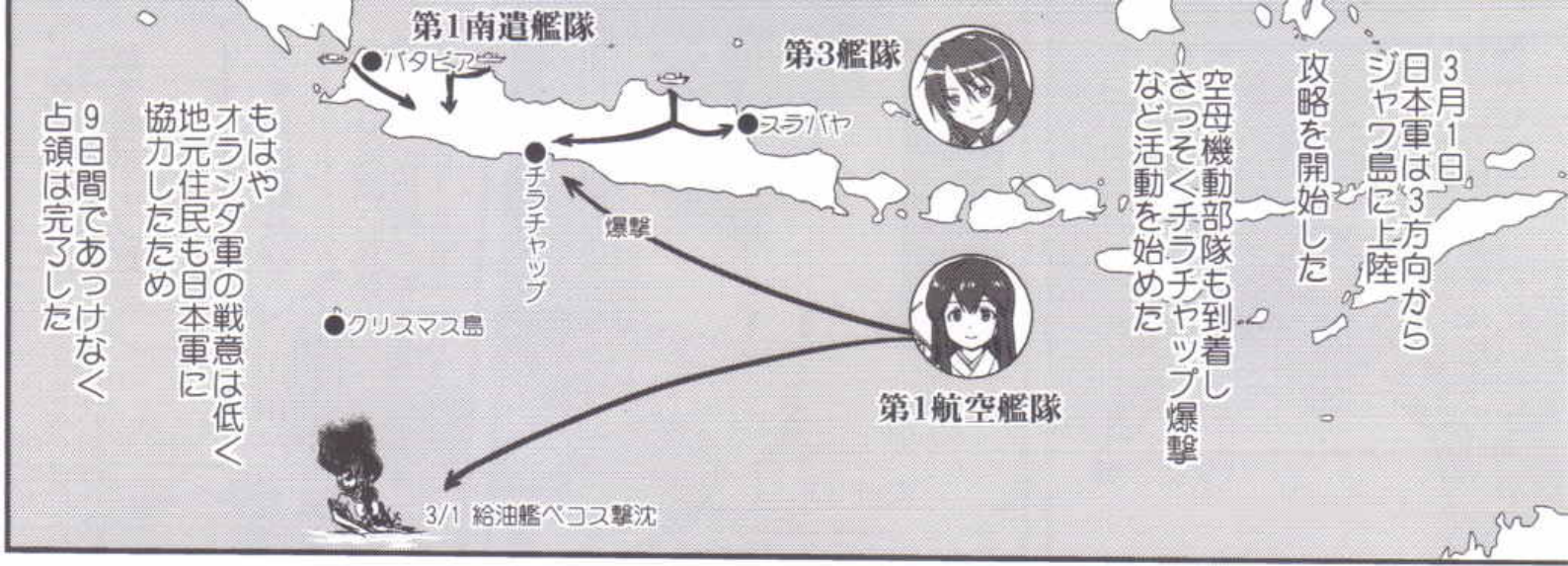
この娘
まだ生きてる
電手伝いなさい!

うん!

雷 そんなの
放っておきなさい
潜水艦に狙われるわよ

そうはいかないわ
昨日の敵は今日の友
なのよ!







ジャワ攻略も終わり
空母部隊は再びセレベス島
スターリング湾に帰投した

セレベス島

面目ない
すぐに直して
戻ってきます

加賀は
怪我した足の修復のため
一旦内地へ戻ることとなった



攻撃隊
発進!

はい



何です
その反応は



ゲツ
一航戦!

なぜここ!?



どうですか
訓練の調子は?



何と言っても
我が国で最も能力の高
空母はあなた達なんて



そうですね
困ります

……
少しですか

さつきから見えました
少しは練度が上がって
ようですね



あ……

戦艦から改造された
私や赤城さん
軍縮条約の条件に
縛られた二航戦と違って

何の制約もなく
最善の設計をされた
あなた達こそ
一航戦の名を背負うに
相応しい空母です

加賀…さん

もつとも
今のあなたに負ける気は
全くしませんけどね

なぜだか
分かりますか？

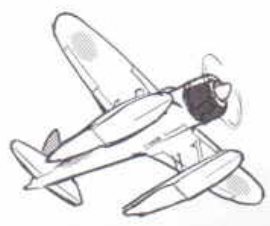
それは私の
航空隊の方が

練度が
上だからです

空母の戦力は
一にも二にも航空隊に
掛かっています

私達はそれを
有効に運用するための
存在に過ぎません

もし
パイロットの訓練を疎かにし
十分な練度がないまま出撃させ
その命を軽視するような
時が来たら



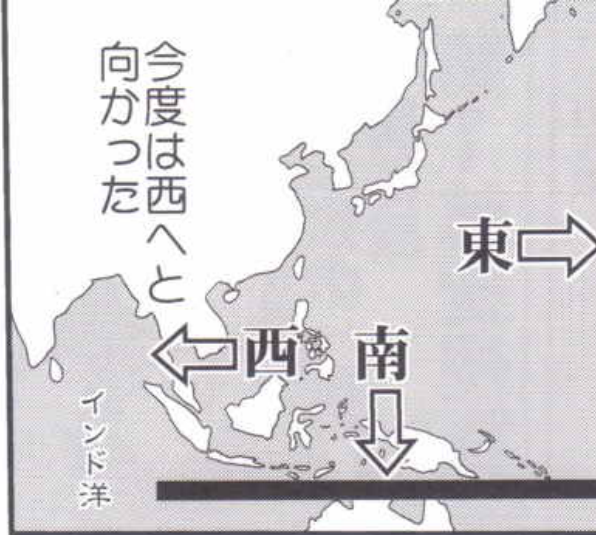
その時
私達空母の力も
急速に失われる
ことでしょう

やりますよ

死にたく
ないですから

最後の一言は
聞かなかつた
してあげます

開戦から四ヶ月
戦局は東と南が
概ね片付いたので



今度は西へと
向かった

インド洋へ後退した
イギリス東洋艦隊を
追撃するため

五航戦が再びセレス島へ
到着し空母機動部隊は
インド洋へ向け出発した



同時に第1南遣艦隊も
通商破壊作戦のため
ベンガル湾へ
進出した

アンダマン諸島とニコバル諸島の
イギリス軍はすでに撤退し
3月23日に上陸部隊によって
無血占領されていた



ここは
イギリスの
流刑地
やっぱり
米英人は
野蛮だ

政治犯は
本国から
この刑務所に
島流しネ



4月5日 第1航空艦隊は
さっそくココンボ港を空襲
駆逐艦テネドス仮装巡ヘクター
などを撃沈した

英領インド



しかし暗号の解読で主だった
戦力はすでに避難しており
戦果不十分と見た攻撃隊は
二次攻撃の要請を行った
空母では艦攻隊が魚雷から爆弾へ
交換作業を始めた

作業中に敵艦発見の報が入り
敵前で再び爆弾から魚雷への
交換が始まった

第一報から約3時間
ようやく艦爆隊53機が
雷装中の艦攻隊を待たず出撃
たちまちの内ドレーツチャーと
コーンウォールの重巡2隻を撃沈し
再びチャールに衝撃を与えた



その後は3日間
敵を探すも見つからず

東洋艦隊
さーん♡

大英帝国が誇る
東洋艦隊さんはどこですかー
かくれんぼ止めて相手して
くださいー♡



4月9日 空母部隊は再び
セイロン島の今度は
トリコンマリ港を空襲した



この時ようやく
退避中の敵空母
発見の報が
入った

空母部隊は待機していた二次
艦爆85機を出撃させ

戻った一次攻撃隊への
雷装を始めた

その作業中に敵9機の
攻撃を受けるものの
迎撃と回避運動で被害はなか



艦爆隊はわずか数
空母ハーミーズと
駆逐艦ヴァンパイア

三たび繰り返さ
グーとパーの戦

急降下爆撃の命
8割を超えその
頂点に達し
セイロ



戦闘艦群が空母に全く歯が立たないことを思い知ったチャーチルは

日本の全く新しい攻撃にやられてはいるもヨーロッパでもこんな敗北はなかった

東洋艦隊を大きく後退させ以後インド洋で積極的行動には出なかつた

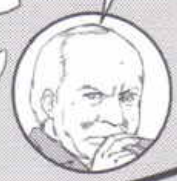
アフリカ

モンバサ

5/5 日本は進出を恐れフランス領へ上陸

マダガスカル島

5/30 日本は潜水艦部隊で援護2名が上陸し戦死最も西での地上戦闘となった



もはや誰も止められない



世界最強の機動部隊 第1航空艦隊

ベンガル湾 通商破壊部隊も4月9日までに商船21隻撃沈8隻大破という大きな戦果を上げた

第1南進艦隊



ベンガル湾

第4航空戦隊

インド東部の通商路に大打撃を与えた

ここに開戦時計画の第一段作戦は完了した



バンザイ

バンザイ



勝つよ

日本は戦々勝つたんだ



南国の
食べ物
はどれも
おいしい
ねー

んー
これも
おいしい



あれ…
オランダ人
よね

だって白雪
明日は呉に
帰るんだから
思い出に
いっぱい
食べと
かないと
もった
いないし



もー
先任駆逐艦
殿
食べ過ぎ
です



あ
吹雪さん



ジャワで軍政を始めた
今村將軍は寛大な占領地政策で
治安維持と現地住民の慰撫に努め
敵国人でも民間人であれば
自由に外出を認めた



ガール

サンキュー



フ
プ
リーズ
テイ
ク
サム…



あの…
一つどうですか？
おいしいですよ



後に
南方の兵士達は
こう謳った

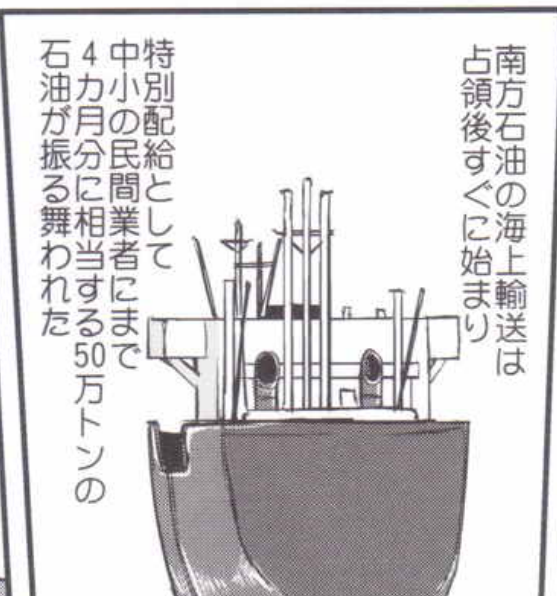


ジャワは天国 ビルマは地獄 生きて還れぬニューギニア



東條首相は
予想以上の
事態の推移に

自信を
取り戻している
ように見える



南方石油の海上輸送は
占領後すぐに始まり

特別配給として
中小の民間業者にまで
4カ月分に相当する50万トンの
石油が振る舞われた



日本では
戦勝祝賀式が行われ
提灯行列が
町を練り歩いた

米英日の軍艦保有比率は

5:5:3



ワシントン軍縮条約

1921年
第一次世界大戦後の世界的軍縮の
機運の中主要海軍国の間にも
条約が結ばれた



米英日の軍艦保有比率は

10:10:7

条約を結んだ濱口総理は
翌年「天皇の統帥権を犯した」と
右翼の青年に銃撃されて死亡した



ロンドン軍縮会議

不平等条約とする艦隊派に
マスコミと世論も同調する中
1930年
より包括的な軍縮条約が艦隊派の
猛反発を押して締結された

条約に従い予算を
抑えられたこともあり
艦隊派は政府が軍事に関わる
条約を勝手に決めたのは天皇が持つ
『統帥権』の侵害であると非難した



海軍はこの条約を
不平等だと非難する『艦隊派』と
逆に米英を抑えるものだと
歓迎する『条約派』とに分かれた



軍部に押されて各国平等を求めた
日本の主張は入れられず
日本は条約を脱退した

1935年
条約の期限切れに
第二次ロンドン軍縮会議が
予定されたが

そこへ海軍省が大恐慌での失業対策
である公共事業に条約一杯までの
建艦も加える運動を展開した
そして海軍事情に明るい政治家
カール・ヴィンソンの元で
第一次海軍拡張法が作られ成立した

西洋海軍の父
カール・ヴィンソン



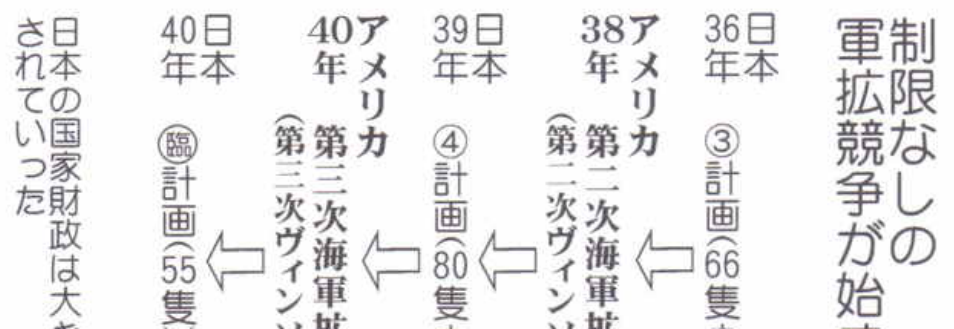
一方アメリカは中立政策もあり
それまで条約枠の65%程度しか
使っていないが海軍出身の
ルーズベルトは日本の増強計画を
見て懸念を抱いた

海軍はすぐに条約内での建艦に
取り掛かり枠の95%まで使い切った
30年 ①計画(39隻+航空隊14)
33年 ②計画(48隻+航空隊8)



大西洋では
ドイツ海軍の水上艦
Uボートが猛威を振
アメリカの同盟国
窮地に陥っていた

その頃
ヨーロッパでは戦果
ナチスドイツがパリ



ここでアメリカ海軍の作戦部長スタークは事態を一挙に打開する法案を作成した



1940年7月 第四次海軍拡張法 (スターク案)

別名 両洋艦隊法

Two-Ocean Navy Act

戦艦7 空母18 大型巡洋艦6
巡洋艦27 駆逐艦115 潜水艦43
(合計133万ト) 航空機1万5000機

43年から46年までの4年間で世界3位の日本海軍(147万ト)に匹敵する規模の艦隊を次々に竣工させ

太平洋と大西洋をまたぎ地球の北半分でのアメリカ海軍の支配力を決定的なものにしようという恐るべき計画であった



熱心だな
不知火

提灯行列は
見に行かないのか?



来年から



それに我が方もすでに対抗策は打っている

41年

- ⑤計画 (159隻 + 3458機 65万ト)
- ⑥計画 (293隻 30万ト)
- ⑦計画 (潜水艦33隻)

日本の兵器生産力がこう上がっていくとすると

アメリカはこう上がっていくというんだらう?

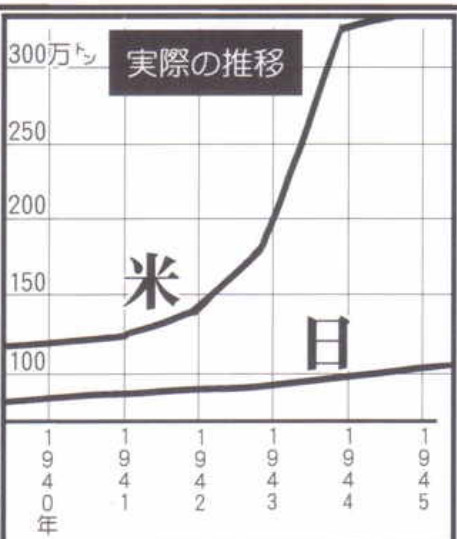
そんな馬鹿な事があるか!

田辺少佐

また両洋艦隊法か

あまり深刻に
なることも
ないだらう

計画なんてものは
予算獲得を睨んで
大風呂敷を広げる
ものだ



第6艦隊の潜水艦には漸減作戦を頑張ってもらわないとイカン

それにしてもある程度の戦力を増強してくるのは確実だ

これ…実行できると
思いますか?

ハハハハだよ
ハツタリには
ハツタリ返して

※独伊海軍が意外と英だけで何とかなつたので両洋艦隊は殆どが日本へ向けられた

吹雪ちゃん！

わあ

陸月ちゃんも
横須賀戻って
たんだ！

あ：
陸月ちゃん
それって！

うん：
如月ちゃん
やられちゃった

始まってすぐに
グラマンに

そっか！

これから
ご家族に会って
お話するの

じゃあまた
後でね！

吹雪ちゃんも
久しぶりにご家族に
会うんでしょ？
楽しんできてね

ん…

故海軍艦娘如月

おかあさーん
兄ちゃん
こっちこっち！

おやまあ
立派になっちゃって

へへへ…

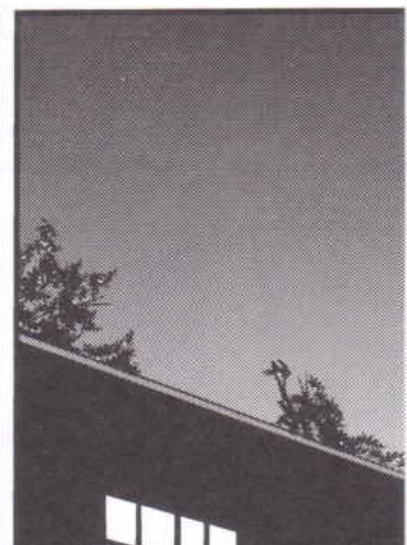
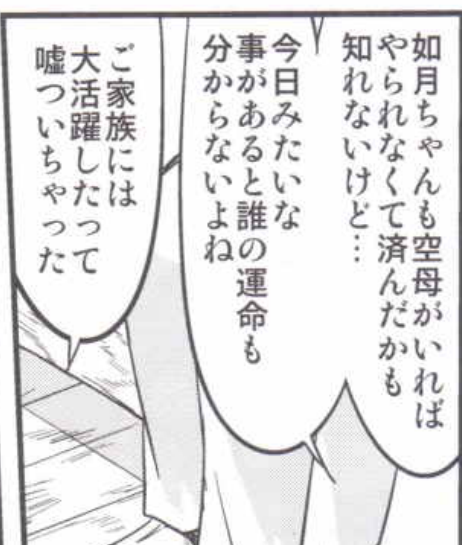
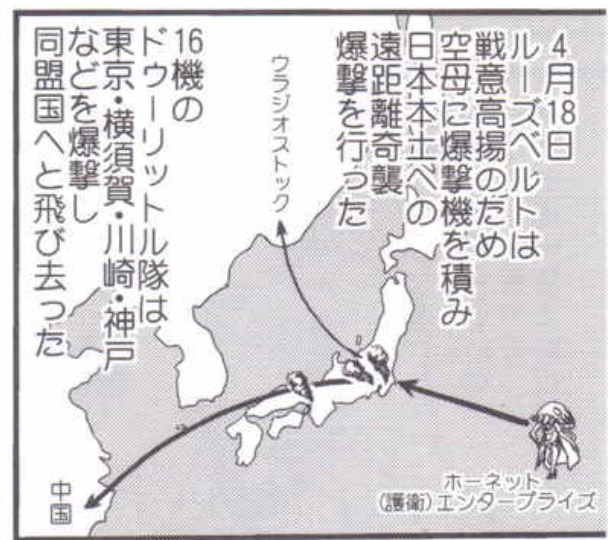
吹雪
戦争は楽勝らしいな
いーよな金貰って
外国や南の島とか行けて

楽勝なんか
じゃないよ
みんな頑張って
戦ってるべ！

んだども
ラジオでいっつも
大勝利って言ってるべ

軍海國帝本日大

イラスト



吹雪ちゃん

私にも
入れてー

さあ

先に相手を
イカせた方が
勝ちよ



やん
ぱい
や

吹雪ちゃんに
目の前で全部
見られてると思つて
イツちやいそう



ま...負ける
わけには





ずるいよお

睦月ちゃん



たんぽぽ



たんぽぽたんぽぽ



イカせた吹雪ちゃん見るの好きー

こうして



へへ



えいッ

んーっとなるだけ生きのいいのを一本!



分かんない

このまま戦争終わってくれないかな...

そうだねー

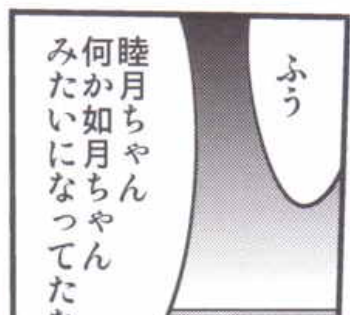


睦月ちゃんはその後どこ行くの？

ん...夕張さんの話だとトラック島に戻ってニューギニアかなあ吹雪ちゃんは？



やっぱシヨックだったのかなあ



ふう

睦月ちゃん何か如月ちゃんみたいになってた



えへへ...千人針のおすそ分けに貰っておくね

これ持ってればまた吹雪ちゃんに会える気がする



ん？



あ……こ
こんにちは

スゴイ美人
誰だろ……？



オー
よそよそしいネ
ブツキー

金剛さん！



金剛さん
失礼します

赤城さん
いらつしやるん
ですか!?



あッ



赤城さん！



誰も
戦艦を認めて
くれなくなったの
テース!!

Damn!
どいつも
コイツも
空母空母!

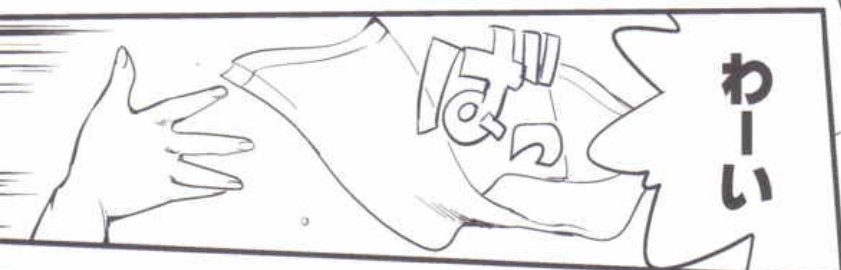


え？



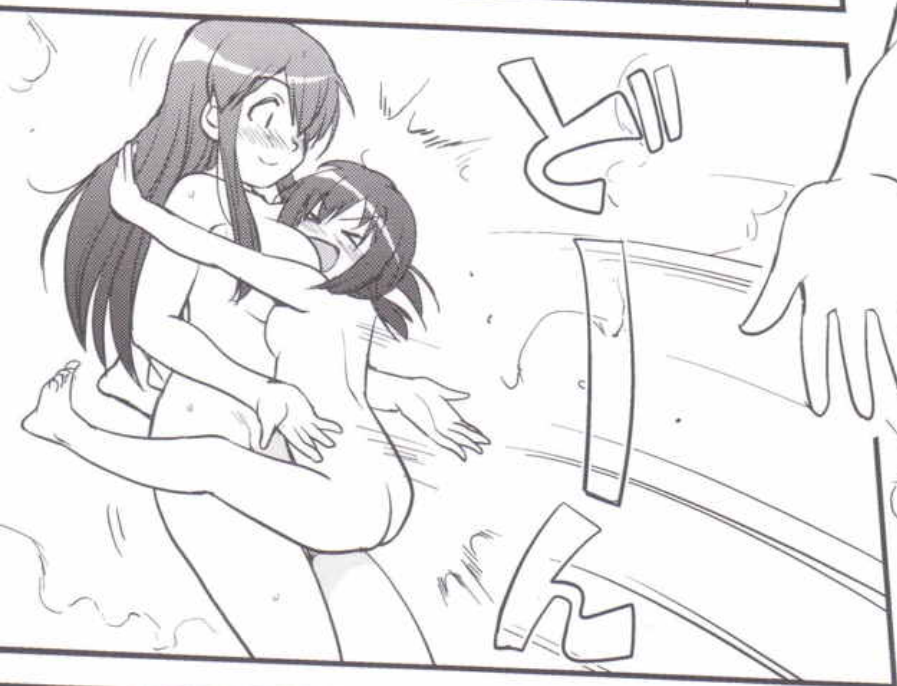
あら
お久しぶり
吹雪ちゃん

さあ
思いつきり
飛び込んでおいで



わーい

ばっ



ど

ん



空母は戦艦に
負けないって



相手が
イギリスだろうと
アメリカだろうと

言ったでしょう



赤城さん
本当に
すごいです

ホントにホントに
米英の艦隊を
倒してしまっなんて！



はいッ

ああー
赤城さん

あらあら
吹雪ちゃん
甘えんぼさんね

お姉さんなのに

え？

やだあ

先任駆逐艦
小つちやい
女の子みたい

というか
赤ちゃん
ですわね

白雪！

初雪

叢雲ちゃん
も！

も
申し訳ありません
赤城殿ッ

お
降ろして
ください

じゃあねー

私のおっぱいを啜えて
バブバブーって言ったら
降ろしてあげる

えー
どうしようかなー
吹雪ちゃん
抱っこしてると
気持ちいいしー

そんな

あれ？
赤ちゃんは抱っぱい
好きなのはよ

吸わないなら
抱っこしたまま
鎮守府周っちゃおうかなー

ホラ

ばぶ

ばぶ

あはな

みんな
笑っちゃ
だめよー

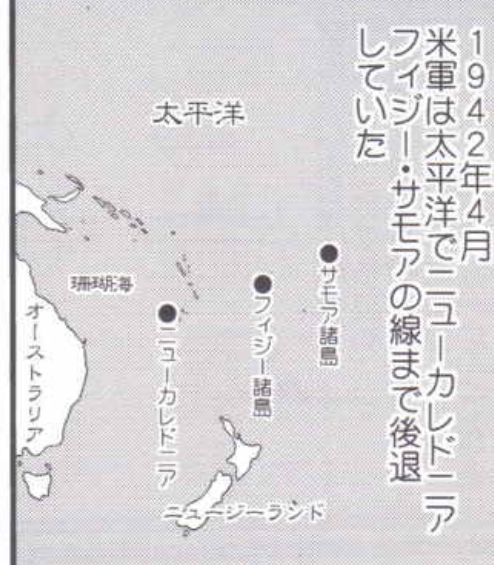
早く降ろして
くださいー！

さて これから どうする？

戦力が自由に動かせる状況だった



主導権は日本の側にあり



1942年4月
米軍は太平洋でニューカレドニア
フィジー・サモアの線まで後退
していた

アメリカが
この程度で講和に
応じるはずがない

アメリカが
この程度で講和に
応じるはずがない



しかし連合艦隊司令部の山本は
三つの艦隊を集中してハワイ方面へ
再度の奇襲攻撃を主張し
まずはミッドウエー島攻略を提案した



だが丁度この時
ドゥーリットル隊による
本土空襲が行われ海軍は面目を
失い世論の非難に晒された

そのための
何か手を打つ必要が生じ
敵空母を撃滅するという山本の
案に同意せざるを得なくなった



ハワイ作戦が
入れられなければ
長官を辞任する

真珠湾の時は
それで折れたが
今度はそうはいかん

海軍司令部



これには大本営の
海軍司令部も
陸軍参謀本部も
反対した

ミッドウエーを
取ったところで
目の前がハワイでは
維持できる自信がない

陸軍

ハワイから敵が来たら
それこそ望むところ
決戦を挑み撃滅する

補給が
無理だとわかれば
引き上げるまで



訓練も兼ねてと
敵の撃滅のために回され
五航戦『翔鶴』『瑞鶴』

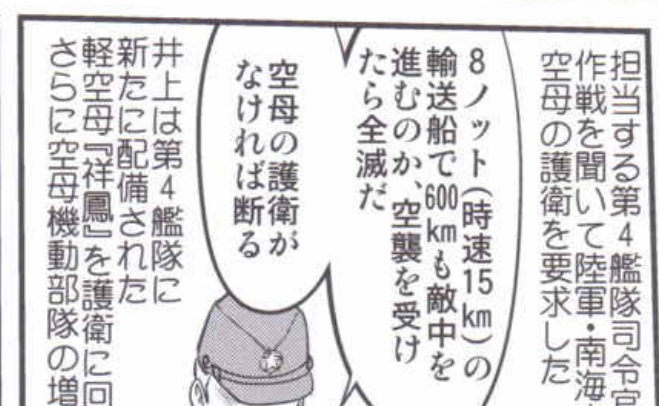


空母の護衛が
なければ断る

井上は第4艦隊に
新たに配備された
軽空母『祥鳳』を護衛に回
さらに空母機動部隊の増

8ノット(時速15km)の
輸送船で600kmも敵中を
進むのか、空襲を受け
たら全滅だ

担当する第4艦隊司令部
作戦を聞いて陸軍・南海
空母の護衛を要求した

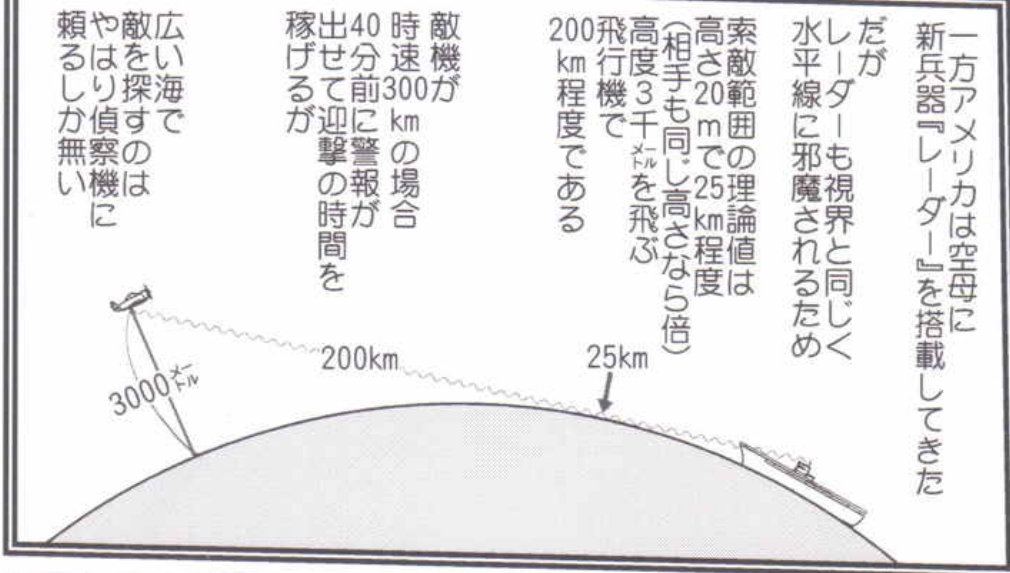
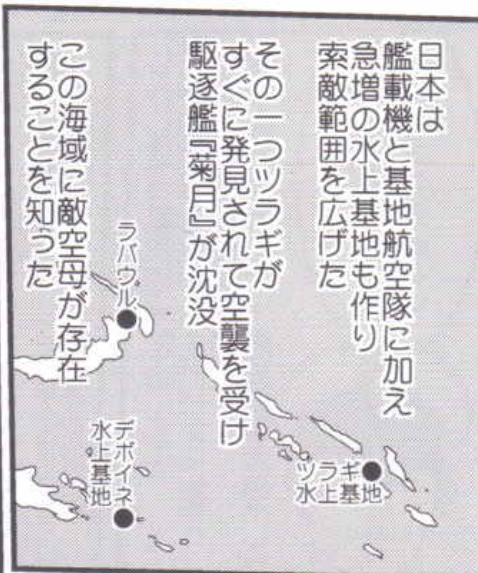
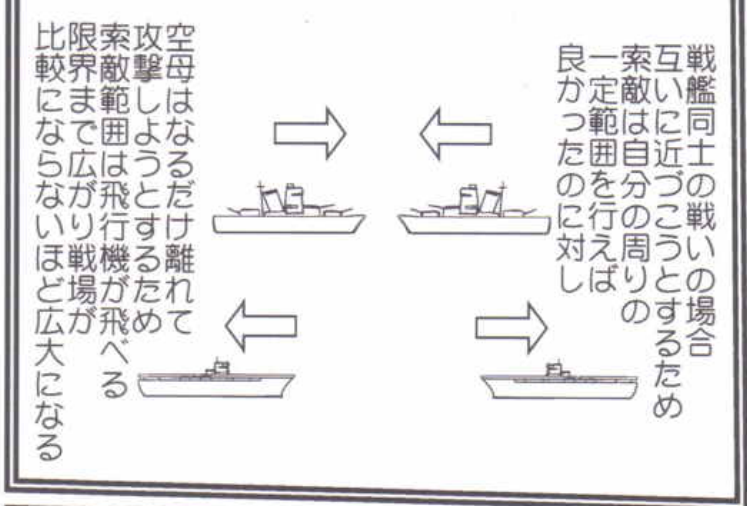
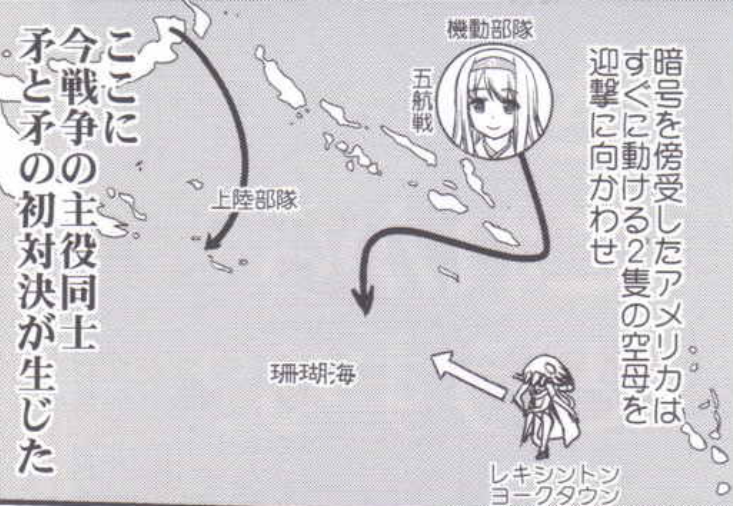


同時に
ポートモレスビーから
前進基地ラバウルへの
悩まされていた海軍は

米豪遮断作戦の二環と
ポートモレスビー攻略の
MO作戦を發動した

ラバウル





翌日
 昨夜の戦いですでにお互い
 30分の距離にいると知った双方は
 夜明けと共に
 全力出撃を行った

米艦隊は空母を中心
 リングブローーム
 シヨンを
 取り対空砲火を
 同方向に集中させた

猛烈な対空射撃と
 直衛機の防空戦を
 受けながらも
 艦爆・艦攻隊は
 果敢に攻撃し

ヨークタウンは
 甲板に爆弾1発を受け
 中破

レキシントンには
 爆弾2発魚雷2本が
 命中し後に沈没

日本側は
 各艦長の裁量が大き
 隊列はバラバラで距離も
 離れていた

敵の攻撃を受け
 瑞鶴はスコールの中へ
 逃げこんで無事だったが

遅れた翔鶴は集中的に狙われ
 甲板に爆弾3発を被弾し中破

3ヶ月の修理が必要となった

珊瑚海海戦

瑞鶴は甲板が使えなくなつた
 翔鶴の飛行隊も収容した後
 北上し戦場を離れた

連合艦隊司令部は北上せず
 敵を追撃して止めを刺すよう
 命令したが
 すでにアメリカ艦隊も
 撤退していた

五航戦と
 第四艦隊司令官の井上は共に
 敢闘精神に欠けていると非難された

空母同士の戦いには
 勝つたものの被害も大きく
 MO作戦は延期

南海支隊は
 海路でなく陸路から
 ポートモレスビー攻略を
 目指すこととなった

そして
 またしても作戦を
 失敗させた井上は次の異動で
 内地の学校長勤務となった



ちなみに艦船への航空攻撃では
 戦果の客観的確認が難しく



大本営発表
 撃沈空母2隻
 駆逐艦1隻
 給油艦大破
 航空機98機撃墜



海軍省発表
 撃沈25隻

日米ともに
 攻撃隊の報告のまま過大な
 戦果が積み上げられ発表されたる
 この傾向は大戦中続くことになる

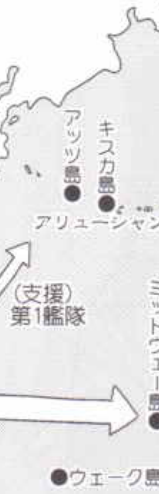
MO作戦は失敗に終わったが
 海軍の関心はすでに
 ハワイの大作戦に向いており
 大きな関心は払われなかった

そのため史上初の空母同士の戦いで
 生じた多くの教訓が次の戦いで
 生かされることはなかった

さてミッドウェー攻略は決定した
 軍司令部は陽動も含め北方
 アリュウシヤン列島の攻略も
 同時に行うこととし
 第1艦隊は北方での敵艦隊出現
 に備えてその方面へ進出させる
 こととなった

5月5日
 永野軍令部総長より
 大海令18号が発せられ
 ミッドウェーとアリュウシヤン
 攻略の大作戦が開始された

同時奇襲



アメリカは暗号解読によって
 これらの動きを掴み
 傷ついたヨークタウンを72時間の
 応急修理で前線へ戻した

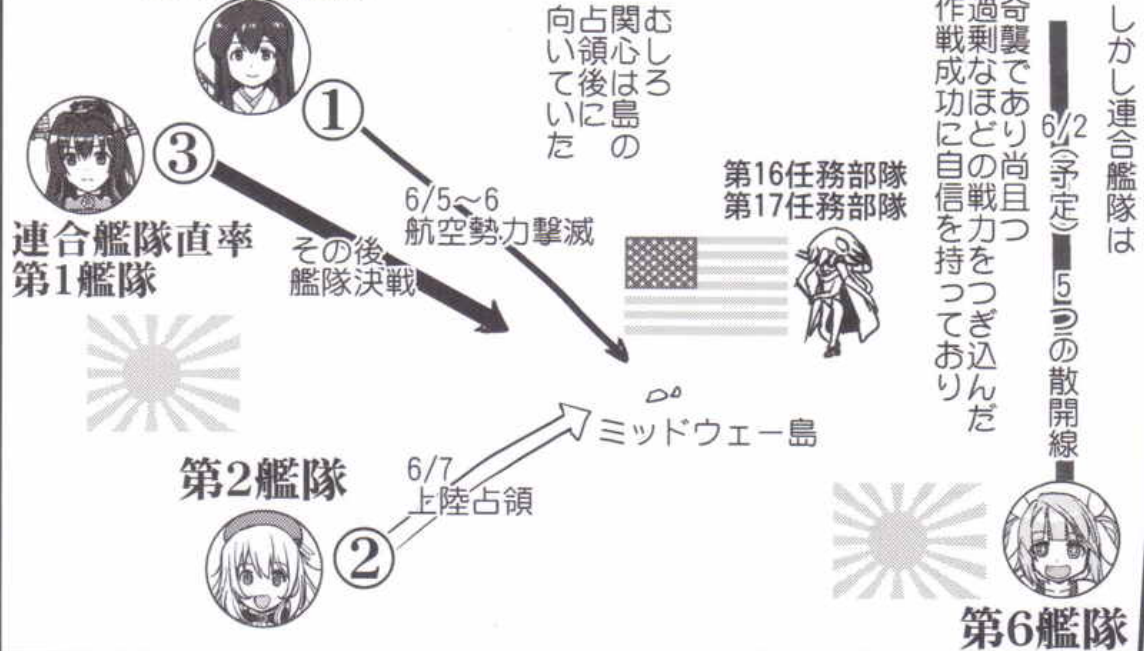
第16任務部隊
 ホーネット
 エンタープライズ

第17任務部隊
 ヨークタウン

そして動員可能な正規空母
 全てをミッドウェーへ投入し
 迎え撃つ体勢を整えた



第1航空艦隊



6月4日に先遣隊の潜水艦部隊がルートを知らず敵が駆けつけるが、奇襲を知った敵が警戒線を展開したが、米空母部隊の動きは早くすでに2日前に通過した後だった

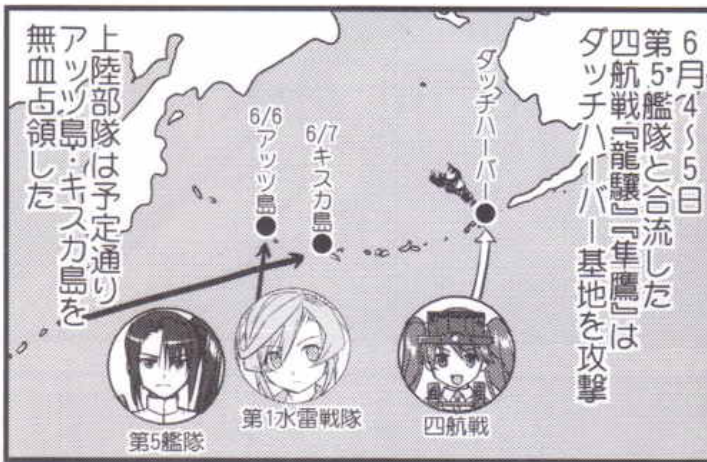
しかし連合艦隊は

奇襲であり尚且つ過剰なほどの戦力をつぎ込んだ作戦成功に自信を持っており

6/2 (予定) 5つの散開線

第6艦隊

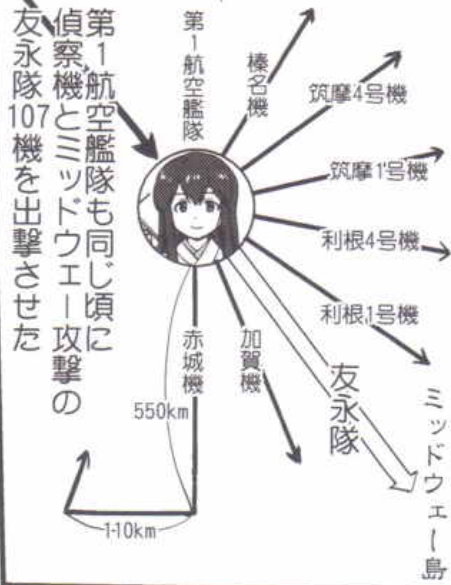
アリューシャン方面



ミッドウェー方面



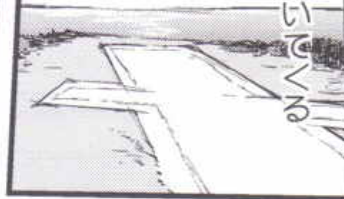
現地6月4日 4時30分(夜明け30分前)
ミッドウエー基地から哨戒艇(15分前)
ヨークタウンから偵察機隊が発進



第一航空艦隊も同じ頃に
偵察機とミッドウエー攻撃の
友永隊107機を出撃させた

5時30分 米哨戒艇が近づいてくる
日本の空母部隊を発見

ミッドウエー基地航空隊は
3827機の戦闘機を迎撃に残した
機の攻撃機を向かわせた



6時15分
友永隊がミッドウエー島へ到着
空戦で迎撃機を壊滅させたが
飛行場はすでに空になっていた



40分の間
施設などへの攻撃を行った後
戦果は不十分として
第二次攻撃の要ありと打電した



敵の船が見つかった
ようです

爆装への
交換は一時
中断してください



「敵らしきもの10隻発見」の
報が入った
偵察中の利根4号機から
船がいますの
ですか?
艦種の確認を
求む!



またか...
奇襲は成功していて近辺に
敵はいないという判断だった



一方 基地から連絡を受けた
エンタープライズと
ホーネットは7時から117機の
攻撃部隊を次々と
出撃させていた
8時30分には
偵察機隊を收容した
ヨークタウンも35機を出撃させた



赤城さん!
空母となれば
一刻も早く
攻撃しなければ!
爆装のままでいい
行かせましょう!

同時刻8時30分 第一次攻撃の
友永隊が戻ってきた



空母です!
敵に空母が
いるようです!
8時30分 利根4号機は
「敵はその後方に空母らしきもの
一隻を伴う」と打電した ※ホーネット
だが位置情報を誤り
実際より遠く伝えてしまった上
次の機への偵察エリア引継ぎも
失敗してしまった



7時55分頃から
ミッドウエー基地を出撃した
米重機が襲ってきたが
数が少ない上護衛機もなく
ゼロ戦の迎撃で次々撃墜された
これで
基地航空隊は壊滅した



敵機
また来ました
だが9時20分 收容完了10分前に
米空母の雷撃隊が次々と到着し
攻撃を開始した



友永隊は
燃料切れ間近です
敵はまだ遠いので
收容を先に行いましょう
その間に攻撃機を雷装へ
交換します
それに
戦闘機にも燃料と弾薬を
補充しないと攻撃部隊の
護衛機が不足してしまいます



友永隊は
燃料切れ間近です
敵はまだ遠いので
收容を先に行いましょう
その間に攻撃機を雷装へ
交換します

9時20分
ホーネット雷撃機14機
全機撃墜

9時50分
E7Aタイプライズ雷撃機14機
10機撃墜



10時10分
ヨロクタウン雷撃機12機
前方を先行していた飛龍を
集中攻撃するも
10機撃墜



チツ
次から次へと!
どこから湧いてるんだ

全員無事ですな

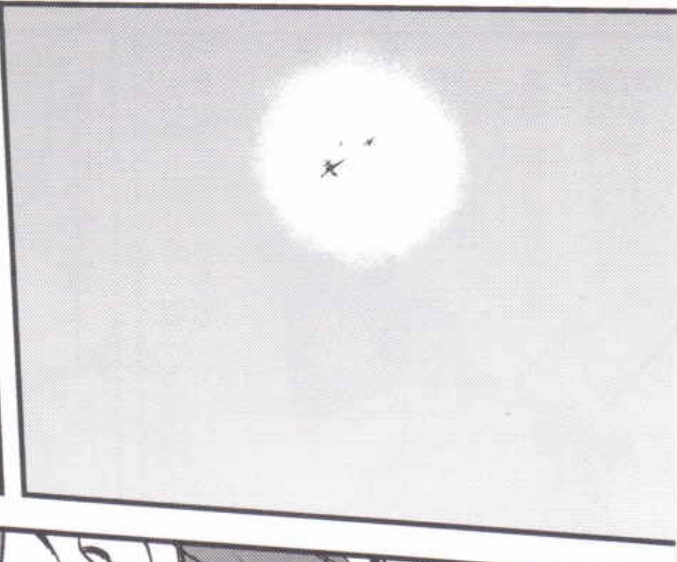
何とか被害なく
凌ぎましたか



……
直掩機がみんな
下に降りて
きている?

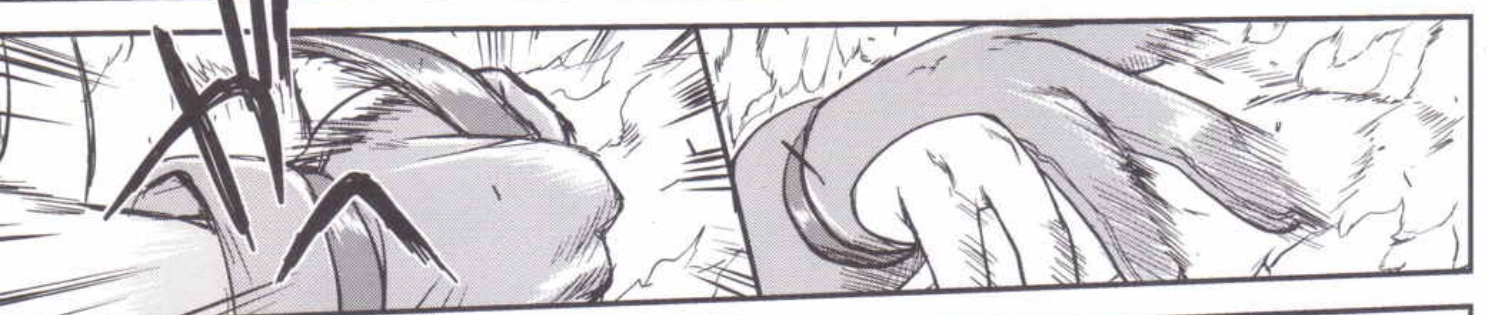


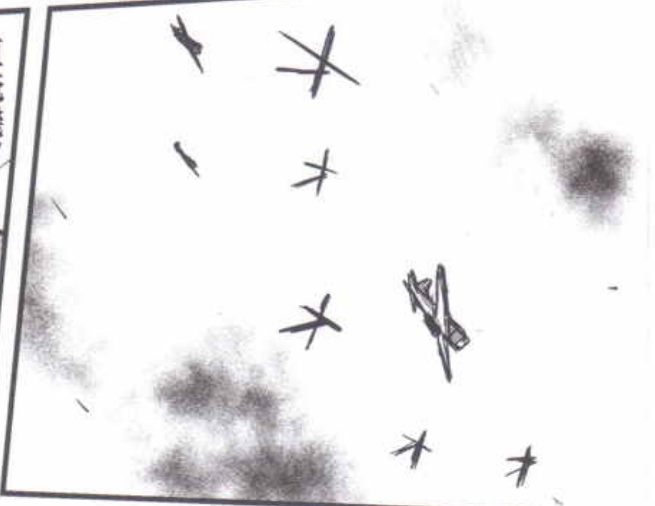
上は……



急降下

敵







わずか6分で全てが
終わってしまった？



か：
加賀・蒼龍に
続き

赤城も
被弾炎上ッ

なんという
ことだ…

なんという



ほう

赤城も
やられたのか

どうした
お前の番だぞ

撃墜した捕虜への尋問によつて
今や全てが明らかになった

敵の空母は
ヨークタウン・ホーネット
エンタープライズの3隻!
他に巡洋艦6隻 駆逐艦10隻
ヨークタウンは他の2隻と別働

米機動部隊はすでに6月1日に
我が哨戒線を通し待ち受けてたり!!

体勢を
立て直すのだ!
部隊は一旦
北方へ退避して
集結せよ!

飛龍は敵空母の
攻撃準備を…

利根姉さん
飛龍がもう敵方向へ
向かっています

なん
じやと!?

すぐに攻撃
できるのは
24機のみ

上等だ

頼む：
体当りしてでも
必ず空母を
沈めてくれ

私も
後から行く

おしや



同時刻、遂に敵の正確な位置も判明した

こちら筑摩5号機 敵空母部隊発見！ 位置！ 味方の70度90連

でかした！ 筑摩4号機・5号機は、飛龍の攻撃隊に合流し誘導するのだ！

12時過ぎ 飛龍の第一波は着艦作業を終えたヨークタウンを発見

レーダーで補足した直掩機と猛烈な対空砲火の中突入を開始した



艦隊の防空網に次々と撃墜される中で突破に成功した艦爆5機が3発を命中させた

ヨークタウンは火災を起こし航行不能となった

飛龍へ帰艦出来たのは24機中6機のみだったが空母1隻撃沈を報告した



長良さん…

将旗を…

旗艦をあなたに譲ります

後は頼みました



第一航空艦隊は飛龍を援護に向かう 前進せよ！

索敵機 発射急げ！

上陸部隊は北西へ退避島の攻略は一時延期する

第2艦隊は「C法」を取り全兵力を集中の上敵を撃滅せよ※ 陸上施設は夜間砲撃をもって破壊する

「龍驤」と「隼鷹」はアリシューシャンより全速でこちらへ向かえ



※A法(空母と潜水艦を支援) B法(敵に備え待機) C法(全艦)

第2波
攻撃隊は16機

発進！



14時30分
第2波は
火災から復旧作業中の
ヨークタウンを発見

火災が鎮火していたため
これを別の空母と認識した



直衛機と対空砲火で
8機を撃墜されるも
残る艦攻5機で挟み撃ちし
魚雷4本発射2本を命中させる

ヨークタウンは左に傾き
再度航行不能となった

攻撃隊は無傷の空母大爆発を報告

14時45分
今度のは米軍偵察機が
飛龍の元に集まった
第一航空艦隊を発見



エンタープライズ艦爆24機
ホーネット艦爆15機
が出撃した

15時40分
第2波が帰艦

無傷は1機もなく
4機のみが修理後
使える状態で
遂に友永隊長機も
未帰艦となった



残り1隻！
これで五分だ

一対一なら
負けん

最悪でも
相打ちにけ
持ち込む！



敵空母
2隻撃沈ッ

飛龍だ

行ける
まだ
行けるぞ

飛龍が
やつて
くれた！

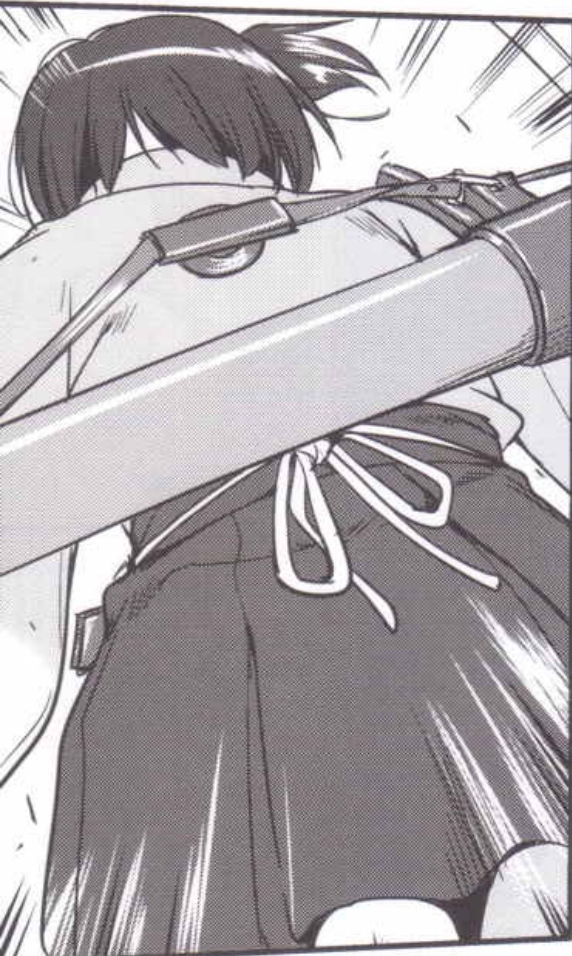




直掩機も
6機のみ…



残り以上は16機
予想以上に攻撃隊の
被害が大きい…
損傷機の修理を急がせ
次の攻撃は
薄暮れまで待つか？



クソツタレ
が



飛龍一ツ

17時03分
エジタープライズから
出撃した艦爆の集中攻撃で
飛龍は4発を被弾した

飛龍も
やられた

長良
どうするのじゃ
上空護衛なしで
戦い続けるのか!

長良!

か…各艦
水雷戦の用意を

だがここで
索敵中の
筑摩2号機から
決定的な
誤報が入った

『さらに米空母
4隻を発見せり』

バカな!

太平洋にそんなに
米空母はいないはず!
一体どこから
現れたっていうんです

長良さん
ここに留まるの
ですか!?

長良!
最低でも
空母が5隻は
いるぞ!

クソツ

クソオオオオオ

5日 0時15分
新たな空母4隻発見の
報告を聞いた山本は

19時に出していた
ミッドウエー攻略再開と
夜戦の命令を撤回し
AF作戦の中止を命じた

中止!

作戦は中止!
反転するぞ

中止…?

まだ
敵の姿も
見てないのに

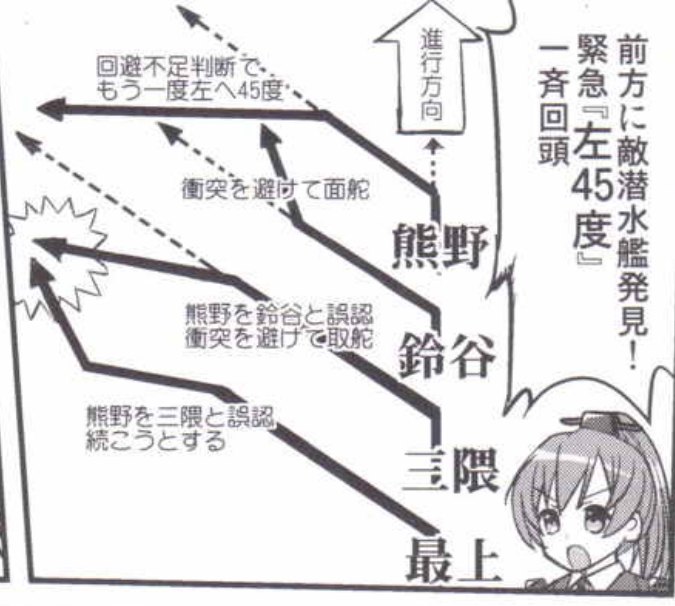
何が
あったん
でしょう



6月5日 深夜1時
 作戦中止命令は砲撃のため
 ミッドウェイ島170kmまで
 接近していた第2艦隊
 第7戦隊にも伝えられた



前方に敵潜水艦発見!
 緊急『左45度』
 一斉回頭



深夜2時35分、帰りの道に
 米潜水艦回避のため隊列が乱れ
 三隈と最上が衝突した





この子達が
いれば
まだ日本は戦えます

これを…
集めて
おきました



赤城さん！



こんなところで
一人じゃ
寂しいでしょうし

加賀さんも



赤城さん…

泣かないで
任務を果たして
ください



多聞丸

見てて
くれた？



いい月だな…
日本と
変わらないや



せめて
私が

一緒に
いてあげないと

共に
方駆
味つて
よつた
行われ
た

4時
赤城 50

6月5
2時30
飛龍

7時

連合艦隊直卒の『鳳翔』は偵察機を飛ばし沈まず漂流している
飛龍を発見した



これが世界初の空母である
鳳翔最後の出撃任務
となった

その後
9時10分頃
飛龍は沈没した

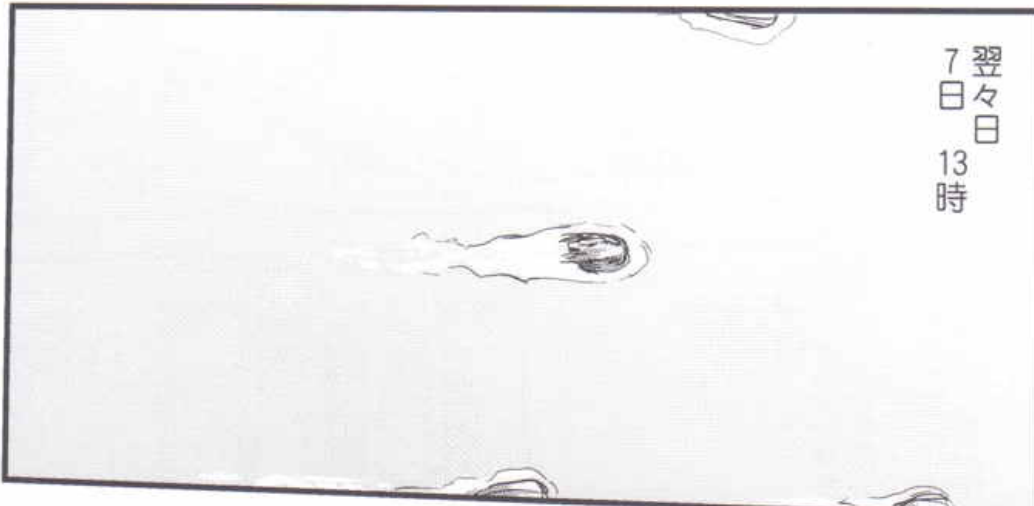


翌6日
衝突事故を起こし
速度低下した三隈は



ホーネットと
エントワイプと
追撃から逃げきれず
集中攻撃を受け沈没した
日本で初めて沈んだ重巡となった

翌々日
7日 13時

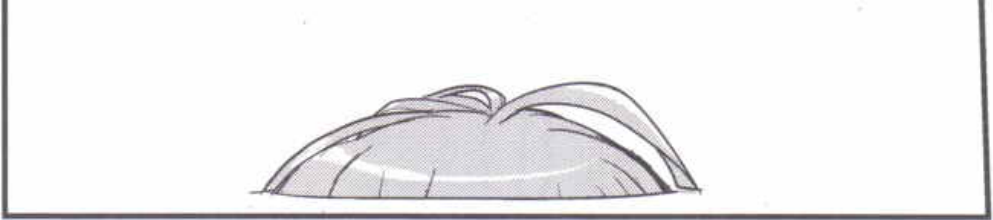


ヨークタウンは
まだ沈まず



必死に
真珠湾へ戻ろう
としていた





13時34分
ヨークタウンと
駆逐艦ハンマンは
伊168の雷撃で
止めを刺され
沈没した



6月14日
連合艦隊は
瀬戸内海柱島泊地に
帰投した

あまりの
被害の大きさに
海軍軍令部は
発表しないことを
決定した

陸軍は
参謀本部のみが
知らされたが
極秘事項として
陸軍内でも隠された



久しぶりだな
総力戦研究所以来か
どうだ
新聞社に戻っての
活動は？

ご無沙汰してます
まあ
ボチボチですよ



6月7日
ミッドウェー海戦翌日
シンガポール

おい
こっちこっち！



オイ
負けちゃつ
戦争

え？



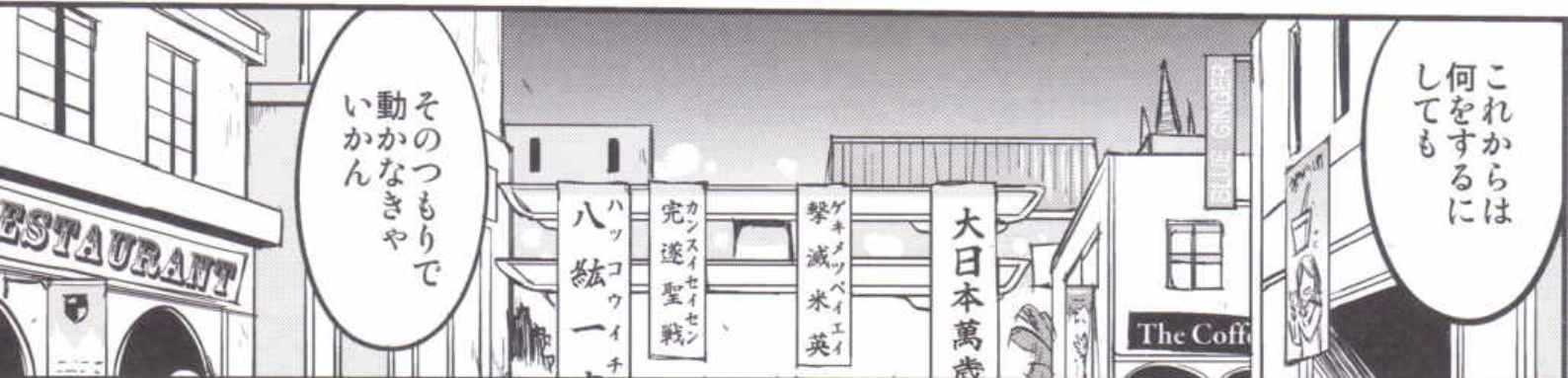
ミッドウエーでやられたんだ

これでもう海軍は戦争できないから終わりだよ

.....

少し早過ぎませんか？まだ半年ですよ

しょうがないよ



これからは何をすることも

そのつもりで動かなきゃいかん



今や真珠湾の復讐は一部果たされた

しかし日本の艦娘達を無に帰するまでは復讐が成し遂げられたとは言えない

我々はその目標に向かって大いなる前進を遂げた

「目標の半ばに到達した」と言ってもいいだろう

米太平洋艦隊司令長官
チェスター・ニミッツ

6月10日 大本営発表

東太平洋全海域に作戦中の帝国海軍部隊は、6月5日洋心の敵根拠地ミッドウエーに対し猛烈なる強襲を敢行すると共に同方面に増援中の米艦隊を捕捉猛攻を加え敵海上および航空兵力ならびに重要軍事施設に甚大なる損害を与えたり

我が方の戦果

米航空母艦エントープライズ型1隻
およびホーネット型1隻撃沈
彼我上空において
撃墜せる飛行機約120機

我が方の損害

航空母艦一隻喪失
同一隻大破
巡洋艦一隻大破
未帰還飛行機35機

どうも蛸壺屋です。

今回は予告通り艦これ本の続きです。
前回にも増して史実寄りのヘビー級な詰め込み漫画になってます。
一応最初の構想としては太平洋戦争の海戦を流れで網羅してみよう
というものでした。しかしとにかく太平洋戦争は情報量が多くて
個々の戦いは有名なエピソードですら追いきれなくて
このような漫画になりました。

しかしこんな艦娘キャラを使った似非戦史でも調べて漫画にする
過程で自分の中の断片知識がつながっていくのはとても面白かったです。
同じように太平洋戦争の海軍の戦いをあまり知らなかった人の
戦史への興味の切っ掛けにでもなれば幸いです。

今回ここまで書きたいと思っていたミッドウェーまで描けたので
満足はしてます。字だらけの本になってますが、この形式でも続きが
読みたいという読者が多ければ残りも頑張りたいと思います。

ではまた次回お会いしましょう。

誌名 テートクの決断 MIDWAY
発行者 蛸壺屋
発行日 2015年12月31日
印刷所 大陽出版

ご意見ご感想は下記アドレスまで

登場艦娘

金剛
霧島
扶桑
蒼龍
瑞鶴
祥鳳
愛宕
羽黒
筑摩
三隈
龍田
川内
夕張
雷
吹雪
睦月
荒潮
叢雲
伊168

名和
大和
赤城
飛龍
龍驤
鳳翔
那智
鳥海
熊野
明石
取
那珂
長良
電
初雪
如月
分
曙

比叡
長門
加賀
翔鶴
隼鷹
高雄
妙高
利根
最上
天龍
阿武隈
神通
鹿島
不知火
白雪
朝潮
嵐
伊19

テートクの決断 MIDWAY

TAKOTUBOYA

Adult Only